B5WY-0441-01 Z0

Color Printia LASER

FUJITSU PERSONAL COMPUTER PRINTER

XL-C3200 ページプリンタ

ネットワークガイド

FUJITSU

はじめに

このたびは、弊社のカラーページプリンタ XL-C3200 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本書は、本プリンタをネットワークプリンタとして使用する場合の設定や操作方法について説明しています。また、『XL-C3200 取扱説明書』「第 3 章　外部との接続　ネットワーク経由で接続する」には、ネットワークにつなげる前の注意事項が説明されています。これらをよくお読みになり、オプションのプリンタ LAN カードを取り付けたうえで、本プリンタをご利用ください。
なお、本プリンタの取り扱いについては、『XL-C3200 取扱説明書』「製品を安全に使用していただくために」をかならずお読みください。

2002 年 6 月

本文中の略語について

Microsoft® Windows® 95 operating system/Microsoft® Windows® 98 operating system は、本文中では Windows 95/Windows 98 と表記しています。
Microsoft® Windows® Millennium Edition は、本文中では Windows Me と表記しています。
Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0 および Microsoft® Windows NT® Server operating system Version 4.0 は、本文中では Windows NT4.0 と表記しています。
Microsoft® Windows® 2000 Professional および Microsoft® Windows® 2000 Server は、本文中では Windows 2000 と表記しています。
Microsoft® Windows® XP Professional および Microsoft® Windows® XP HomeEdition は、本文中では Windows XP と表記しています。
※「Windows 98 および Windows Me」は「Windows 98/Me」、「Windows 2000 および Windows Me 」は「Windows 2000/Me」、「Windows 95、Windows 98 および Windows Me」は「Windows 95/98/Me」、「Windows 98、Windows Me および Windows 2000」は「Windows 98/Me/2000」、「Windows 2000 および Windows NT4.0」は「Windows 2000/NT4.0」、「Windows 2000 および Windows XP」は「Windows 2000/XP」、「Windows NT4.0、Windows 2000 および Windows XP」は「Windows NT4.0/2000/XP」、「Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 および Windows NT4.0」は「Windows 95/98/Me/2000/NT4.0」と略記しています。

本書の構成

本書は、取扱説明書にしたがってプリンタを使用可能な状態にし、オプション品のプリンタ LAN カードを取り付けた後、ネットワークプリンタとして使用する場合の設定や機能を説明しています。
本書には、次の内容が記載されています。

目　次		内　容
第 1 章	ネットワークプリンタの設定	プリンタをネットワークプリンタとして設定するために管理者が行う操作について説明します。
第 2 章	プリンタ検索ユーティリティの使用	TCP/IP 環境で使用可能なプリンタの IP アドレスを検索するユーティリティについて説明します。
第 3 章	ネットワークソフトウェアの使用	ネットワークソフトウェアのインストール方法や使用方法について説明します。
第 4 章	プリンタ共有の設定	プリンタドライバをインストールしたパソコン（サーバ）からのみ印刷可能なプリンタを、他のパソコン（クライアント）からもサーバ経由で使用するために必要な設定について説明します。
第 5 章	インターネット印刷の設定	IPP を使ってインターネット印刷するための設定について説明します。
第 6 章	Internet Services の設定	Internet Services の使用環境や利用方法について説明します。
第 7 章	メールによるプリンタ情報の管理	メールを使用して、本プリンタの設定内容の確認、変更を行ったり、エラー情報を入手したりする方法について説明します。
第８章	ネットワーク利用時のトラブル対処方法	本プリンタをネットワークプリンタとして使用している時に発生するトラブルとその対処方法を説明しています。

本書の表記

本書では、説明する内容により、以下の用語を使用しています。

お願い	本プリンタを正しく使っていただくための依頼事項を説明しています。 操作する前に必ずお読みください。
ガイド	本プリンタを使う際に参考にしていただきたい内容を説明しています。 必要に応じてお読みください。
参照	参考となる参照先を示します。 本書内で参照している場合は、参照先と参照ページを記載しております。 本書以外のマニュアルを参照している場合は、マニュアルの種類と参照先を記載しています。

目　次

第 1 章

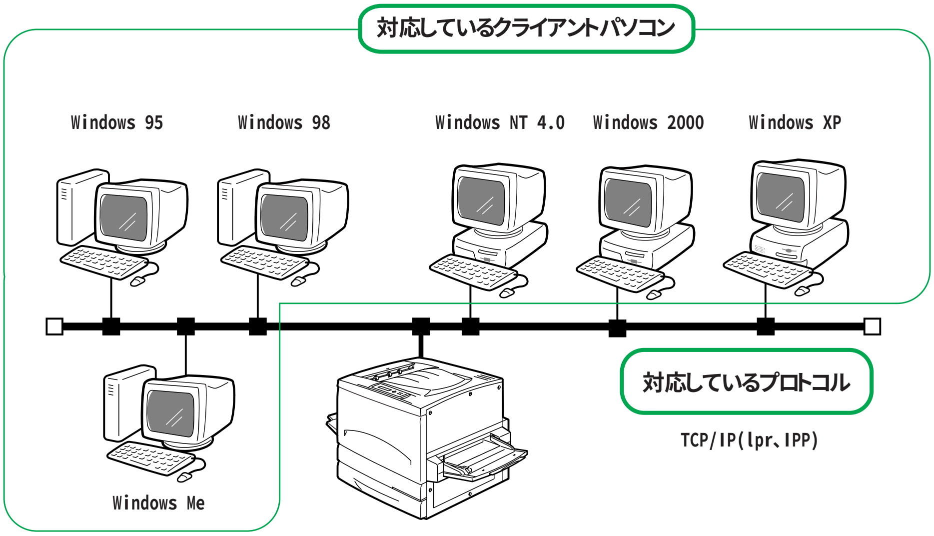
ネットワークプリンタの設定

この章では、プリンタをネットワークプリンタとして設定するために管理者が行う操作について説明します。

使用できる環境

本プリンタにオプションのプリンタ LAN カードを取り付けることで、ネットワークプリンタとして使用できるようになります。
本プリンタはマルチプロトコルに対応しており、異なったネットワーク環境でも１台のプリンタを共有できます。

ガイド　本プリンタのリアパネル上には、LAN ポートが標準で装備されておりますが、オプションのプリンタ LAN カードを取り付けていない場合は、ネットワークで使用できません。



また、インターネットを使用して、Web 画面からプリンタの状態を確認したり、プリンタの各種設定を行うことができます。この機能を「Internet Services（インターネットサービス）」と呼びます。

参照　「第 6 章　Internet Services の設定」（69 ページ）

TCP/IP 環境では、電子メールを送受信できます。
企業内のネットワークやインターネットを経由して、ユーザと本プリンタの間で電子メールを使った情報の送受信ができます。

ガイド　TCP/IP 環境プリンタの IP アドレスを DHCP サーバで管理できます。

お願い　**DHCP で運用する場合には、IP アドレスが変更されることがあります。定期的に IP アドレスを確認して使用してください。**

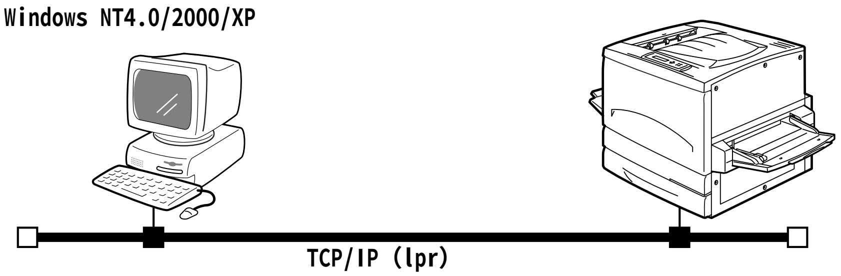
参照　「第 7 章　メールによるプリンタ情報の管理」（89 ページ）

ネットワーク環境と接続例について

本プリンタを使用できるネットワーク環境をプロトコル別に紹介します。

TCP/IP（Windows NT4.0/2000/XP）

プリンタは、TCP/IP（lpr）プロトコルをサポートしているため、Windows NT4.0/2000/XP で動作するパソコンから、lpr で印刷データを直接送信して、印刷できます。この場合は、プリンタと Windows NT4.0/2000/XP で動作するパソコンに、IP アドレスを設定する必要があります。
また、Windows NT4.0/2000/XP 環境のパソコンにインストールした本プリンタを共有に設定して、ネットワークサーバとすることもできます。ネットワークサーバがある場合は、印刷データを直接送信できないネットワーク上の Windows 95/98/Me 環境のパソコンからも、ネットワークサーバを経由して本プリンタに印刷できます。

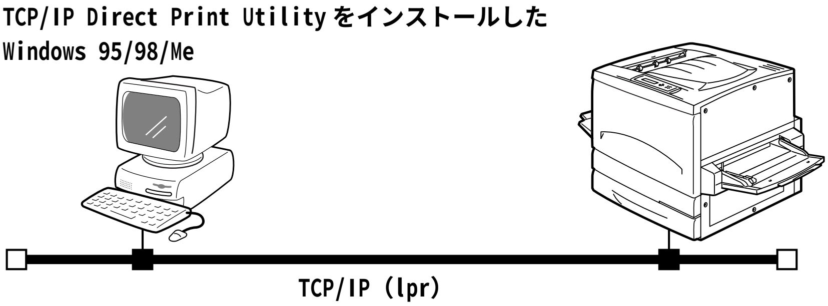


Windows 2000/XP は IPP をサポートしているため、プリンタのポートにプリンタの URL を指定してインターネット印刷ができます。

参照　設置手順は、「第 3 章　ネットワークソフトウェアの使用」（23 ページ）を参照してください。
インターネット印刷については、「インターネット印刷」（6 ページ）および「第 5 章　インターネット印刷の設定」（57 ページ）を参照してください。

TCP/IP（Windows 95/98/Me）

TCP/IP 環境で、Windows 95/98/Me から、Windows NT4.0/2000/XP で動作するパソコンを経由しないで印刷する場合は、TCP/IP Direct Print Utility を使用します。
TCP/IP Direct Print Utility とは、パソコンからネットワーク上のプリンタに、サーバなどを経由しないで印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウェアです。
この場合、プリンタと Windows 95/98/Me で動作するパソコンに、IP アドレスを設定する必要があります。

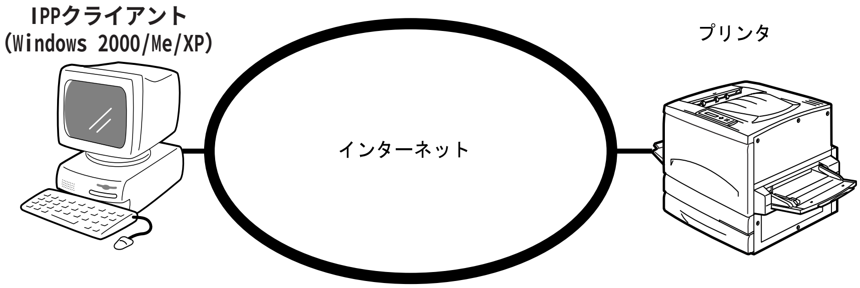


IPP が利用できる Windows Me では、プリンタのポートにプリンタの URL を指定してインターネット印刷ができます。

参照　設置手順は、「第 3 章　ネットワークソフトウェアの使用」（23 ページ）を参照してください。

インターネット印刷

IPP(Internet Printing Protocol) を利用すると、インターネット、またはイントラネットを経由して遠隔地のプリンタへ印刷できます。Windows 2000/XP は、IPP 対応プリンタに出力するためのホストソフト（IPP ポートモニタ）を装備しているので、コントロールパネルの〔プリンタの追加〕ウィザードから、IPP 対応プリンタを指定できます。また、IPP が利用できる Windows Me でもインターネット印刷ができます。本プリンタは、IPP をサポートしています。



参照　IPP を利用する場合は、「第５章　インターネット印刷の設定」（57 ページ）を参照してください。

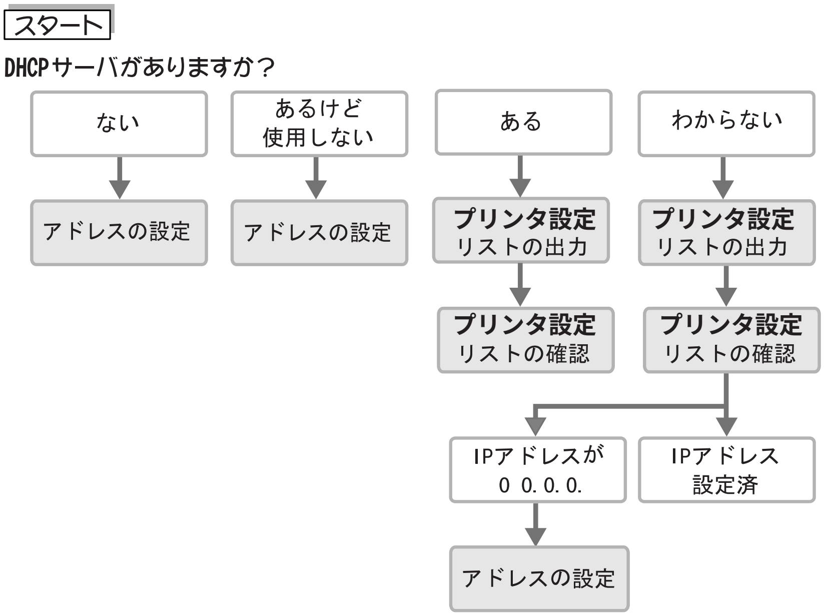
IP アドレスを設定する

ここでは、IP アドレスの設定方法について説明します。
ネットワーク環境によっては、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が必要な場合があります。ネットワーク上に、DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol) を起動している Windows NT4.0/2000/XP ホストがある場合、本プリンタはこれらのアドレス情報を DHCP サーバから取得できます。
なお、工場出荷時の設定では、これらのアドレスを DHCP サーバから自動的に取得するようになっています。

設定の流れ

DHCP サーバがあるかどうかわからないときは、ここで説明する手順にしたがって、DHCP サーバの有無を確認してください。DHCP サーバがあった場合は、IP アドレスは自動的に設定されるので、IP アドレスの入力は不要です。なかった場合は、「アドレスを設定する」(9 ページ)を参照し、IP アドレスを設定してください。

DHCP サーバの確認



ガイド

DHCP 環境について不明な場合は、システム管理者にお尋ねください。

設定リストの出力

1　*プリンター設定リストを印刷する*

参照　『XL-C3200 取扱説明書』「第 2 章　プリンタの設置」の「プリンタの設定を確認する」

2　*プリンター設定リストの〔ネットワーク〕項目にある「TCP/IP 設定の IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」のアドレスを確認する*

参照　プリンター設定リストの確認方法については、次の「設定リストの確認」を参照してください。

設定リストの確認

TCP/IP アドレスが取得されていない場合

DHCP サーバは存在しません。「アドレスを設定する」（9 ページ）を参照し、IP アドレスを設定してください。

TCP/IP にアドレスが取得されている場合

DHCP サーバが稼動しています。DHCP 環境を使用することをお勧めします。本プリンタの IP アドレスは DHCP サーバが設定します。

アドレスを設定する

ここでは、オペレータパネルで IP アドレスを設定する手順について説明します。使用するネットワーク環境によって、サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定も必要です。ネットワーク管理者にご相談のうえ、必要な項目を設定してください。

参照　オペレータパネルの操作方法については、『XL-C3200 取扱説明書』「第 7 章　オペレータパネルの操作」、「第 9 章　共通メニュー画面の設定」を参照してください。

IP アドレスの取得方法を【パネル】に設定

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```
(プリント画面(プリンタが印刷できる状態))

① 〔ｵﾝﾗｲﾝ〕スイッチを押す

```
ｵﾌﾗｲﾝﾁｭｳﾃﾞｽ
```
(オフライン状態画面)

② 〔ﾒﾆｭｰ〕スイッチを押す。メニュー画面が表示されます。

```
ﾒﾆｭｰ
  1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```
(メニュー画面)

③ 〔▼〕スイッチを4回押す

```
ﾒﾆｭｰ
  5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
```

④ 〔ｾｯﾄ/排出〕または〔▶〕スイッチを1回押す

```
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
   ｲｰｻﾈｯﾄｾｯﾃｲ
```

⑤ 〔▼〕スイッチを1回押す

```
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
     TCP/IP
```

⑥ 〔ｾｯﾄ/排出〕または〔▶〕スイッチを1回押す

次ページに

前ページから

```
TCP/IP
 IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
```

⑦〔ｾｯﾄ/排出〕または〔▶〕スイッチを1回押す

```
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
          DHCP*
```

現在設定されている値の横には、「＊」が付いています。

⑧〔▼〕スイッチを1回押す

```
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
           ﾊﾟﾈﾙ
```

⑨〔ｾｯﾄ/排出〕スイッチを1回押す

```
ｾｯﾃｲﾊ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ
ｵﾌｰｵﾝﾃﾞ ﾕｳｺｳﾃﾞｽ
```

3秒後、次の画面が表示されます。

```
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
           ﾊﾟﾈﾙ*
```

値が設定されたことを示す「＊」が付きます。

⑩〔取消/ﾌﾟﾘﾝﾄ中止〕または〔◀〕スイッチを1回押す
下段に【IPアドレスセットアップ】が表示されている画面に戻ります。

ガイド

プリンタの電源は、ゲートウェイアドレスまで設定してから、最後に入れ直します。このまま先に進んでください。

IP アドレスの設定

ガイド

IP アドレスは、小数点で区切られた 4 つの数値 (10 進数) を設定します。それぞれの 10 進数は、0 ～ 255 までの値で設定します。

ここでの設定例

- ･ IPｱﾄﾞﾚｽ　「192.168.1.100」
- ･ ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ　「255.255.255.0」
- ･ ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ　「192.168.1.254」

前項から

```
TCP/IP
 IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
```

⑪〔▼〕スイッチを1回押す

```
TCP/IP
     IPｱﾄﾞﾚｽ
```

⑫〔ｾｯﾄ/排出〕または〔▶〕スイッチを1回押す

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
```

⑬〔▲〕または〔▼〕スイッチを、目的の数値(設定例:192)になるまで何回か押す
このとき、スイッチを押し続けると、値が10ずつ連続的に変わります。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.000.000.000
```

⑭〔▶〕スイッチを1回押して、カーソル(_)を次の数値に移動する

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.000.000.000
```

⑮ 手順⑬と⑭を繰り返してIPアドレスを設定する

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.100
```

⑯〔ｾｯﾄ/排出〕スイッチを1回押す

```
ｾｯﾃｲﾊ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ
ｵﾌｰｵﾝﾃﾞ ﾕｳｺｳﾃﾞｽ
```

3秒後、次の画面が表示されます。

```
IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.100*
```

⑰〔取消/ﾌﾟﾘﾝﾄ中止〕または〔◀〕スイッチを1回押す
下段に【IPアドレス】が表示されている画面に戻ります。

ガイド

途中で、どの階層のメニューが表示されているのかわからなくなった場合は、『XL-C3200 取扱説明書』「第 9 章　共通メニュー画面の設定」の「共通メニュー構成の詳細」を参照して、メニュー全体の構成を確認してください。

サブネットマスクの設定

前項から

```
TCP/IP
     IPｱﾄﾞﾚｽ
```

⑱ 〔▼〕スイッチを1回押す

```
TCP/IP
   ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
```

⑲ 〔ｾｯﾄ/排出〕または〔▶〕スイッチを1回押す

```
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
000.000.000.000*
```

⑳ IPアドレスと同様に、サブネットマスクを設定する
〔▲〕または〔▼〕スイッチで値を設定するとき、スイッチを押し続けると、値が連続的に変わります。

```
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
255.255.255.000*
```

㉑ 〔取消/ﾌﾟﾘﾝﾄ中止〕または〔◀〕スイッチを1回押す
下段に【サブネットマスク】が表示されている画面に戻ります。

ゲートウェイアドレスの設定

前項から

```
TCP/IP
   ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
```

㉒〔▼〕スイッチを1回押す

```
TCP/IP
  ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
```

㉓〔ｾｯﾄ/排出〕または〔▶〕スイッチを1回押す

```
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
```

㉔ IPアドレスと同様に、ゲートウェイアドレスを設定する
〔▲〕または〔▼〕スイッチで値を設定するとき、ボタンを押し続けると、値が連続的に変わります。

```
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.254*
```

㉕ ここまでの設定が終了したら、プリンタの電源を切り、再度入れ直す

第 2 章

プリンタ検索ユーティリティの使用

この章では、TCP/IP 環境で使用可能なプリンタのIPアドレスを検索するユーティリティについて説明します。

プリンタ検索ユーティリティについて

プリンタ検索ユーティリティは、TCP/IP 環境で使用可能な本プリンタの IP アドレスを検索するアプリケーションです。
以下の操作を行う時に有効です。

① Windows 95/98/Me 環境で DPU 印刷を行なう場合

参照　「第 6 章　Internet Services の設定」（69 ページ）を参照してください。

② Windows Me/2000/XP 環境で IPP 印刷を行なう場合

参照　「第 5 章　インターネット印刷の設定」（57 ページ）を参照してください。

③ Internet Services を用いてプリンタの状態表示や設定を行う場合

参照　「第 3 章　ネットワークソフトウェアの使用」（23 ページ）を参照してください。

ガイド　プリンタ検索ユーティリティを使用する場合は、事前にプリンタの IP アドレスを設定しておく必要があります。「IP アドレスを設定する」（7 ページ）を参照してください。

プリンタ検索ユーティリティをインストールする

次の手順にしたがって、インストールします。

1　プリンタソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

2　〔スタート〕メニューの〔ファイル名を指定して実行〕をクリックする

〔ファイル名を指定して実行〕ダイアログボックスが表示されます。

3　〔名前〕に、「CD-ROM ドライブ名 :\PRTSUTIL\SETUP.EXE」と入力し、〔OK〕をクリックする

CD-ROM ドライブ名が F の場合　「F:\PRTSUTIL\SETUP.EXE」

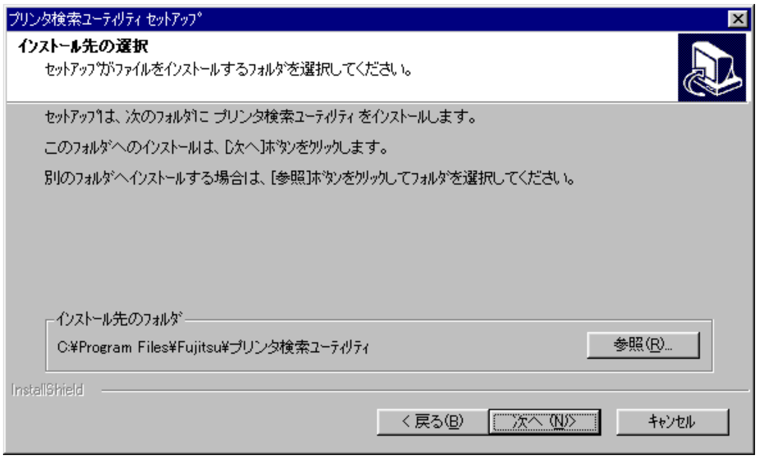


4　〔次へ〕をクリックする



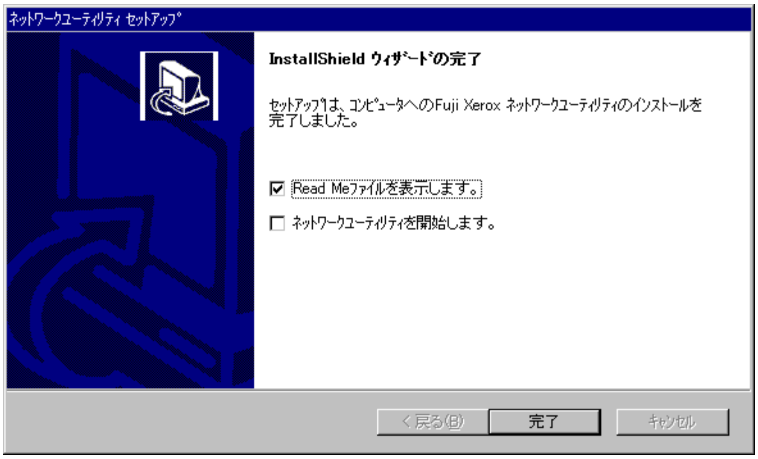
5 〔インストール先のフォルダ〕を確認し、〔次へ〕をクリックする

ガイド インストール先を変更する場合は、〔参照〕をクリックしてインストール先のフォルダを指定してから、〔次へ〕をクリックします。



インストールが始まります。

6 インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されるので、〔完了〕をクリックする



7 CD-ROM ドライブからプリンタソフトウェア CD-ROM を取り出す

プリンタを検索する

プリンタ検索ユーティリティを使用して、TCP/IP 環境に接続されている本プリンタを検索します。
ユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、プリンタ検索ユーティリティの各ダイアログボックスの〔ヘルプ〕をクリックすると表示できます。
次の手順にしたがって、検索します。

1　〔スタート〕メニューの〔プログラム〕から、〔FUJITSU〕-〔プリンタ検索ユーティリティ〕の順にクリックする

プリンタ検索ユーティリティが起動され、メインウィンドウが表示されます。

2　メインウィンドウで、〔検索〕をクリックする



3　プリンタの検索アドレスを入力し、〔検索開始〕をクリックする

デフォルトでは、「255、255、255、255」が設定されており、使用しているパソコンに接続されているサブネット全体が検索対象となります。
ネットワーク上に接続されているプリンタが検索され、メインウィンドウの〔プリンタリスト〕に表示されます。

工場出荷時に、本プリンタには「XL-C3200」という名前が設定されます。



ガイド

- TCP/IP 環境に複数台の XL-C3200 を接続している場合、〔プリンタリスト〕に複数のアドレスが表示されます。
- 本ユーティリティでアドレスが検出できない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認するか、ネットワーク管理者に確認してください。
  プリンター設定リストを印刷するには、『XL-C3200 取扱説明書』「第 2 章　プリンタの設置」の「プリンタの設定を確認する」を参照してください。

Internet Services を起動する

プリンタリストで機種を選択し、〔Internet Services〕を起動します。

1　プリンタリストの一覧に表示される機種から、対象のプリンタを選択する

選択したプリンタの左端に、プリンタのアイコンが表示されます。



2　〔Internet Services〕をクリックする

選択したプリンタの〔Internet Services〕画面が表示されます。

ガイド

Internet Services 機能をサポートしていないプリンタの場合は、「ページを表示できません」というようなメッセージがブラウザ画面に表示されます。

プリンタ検索ユーティリティをアンインストールする

〔アプリケーションの追加と削除〕を使用して、アンインストールを行います。

1　〔スタート〕-〔設定〕-〔コントロールパネル〕の順にクリックする

〔コントロールパネル〕が表示されます。

2　〔コントロールパネル〕の〔アプリケーションの追加と削除〕をダブルクリックする

〔アプリケーションの追加と削除プロパティ〕が表示されます。

3　〔アプリケーションの追加と削除プロパティ〕の〔インストールと削除〕タグを選択する

4　リストの中から〔プリンタ検索ユーティリティ〕を選択し、〔追加と削除〕を押す

〔ファイルの削除の確認〕ダイアログボックスが表示されます。

5　アンインストールを実行する場合は、〔ファイルの削除の確認〕ダイアログボックスで〔OK〕を選択する

アンインストールが終了すると、アンインストールの終了を知らせるダイアログボックスが表示されます。

これで、アンインストールは終了です。

第 3 章

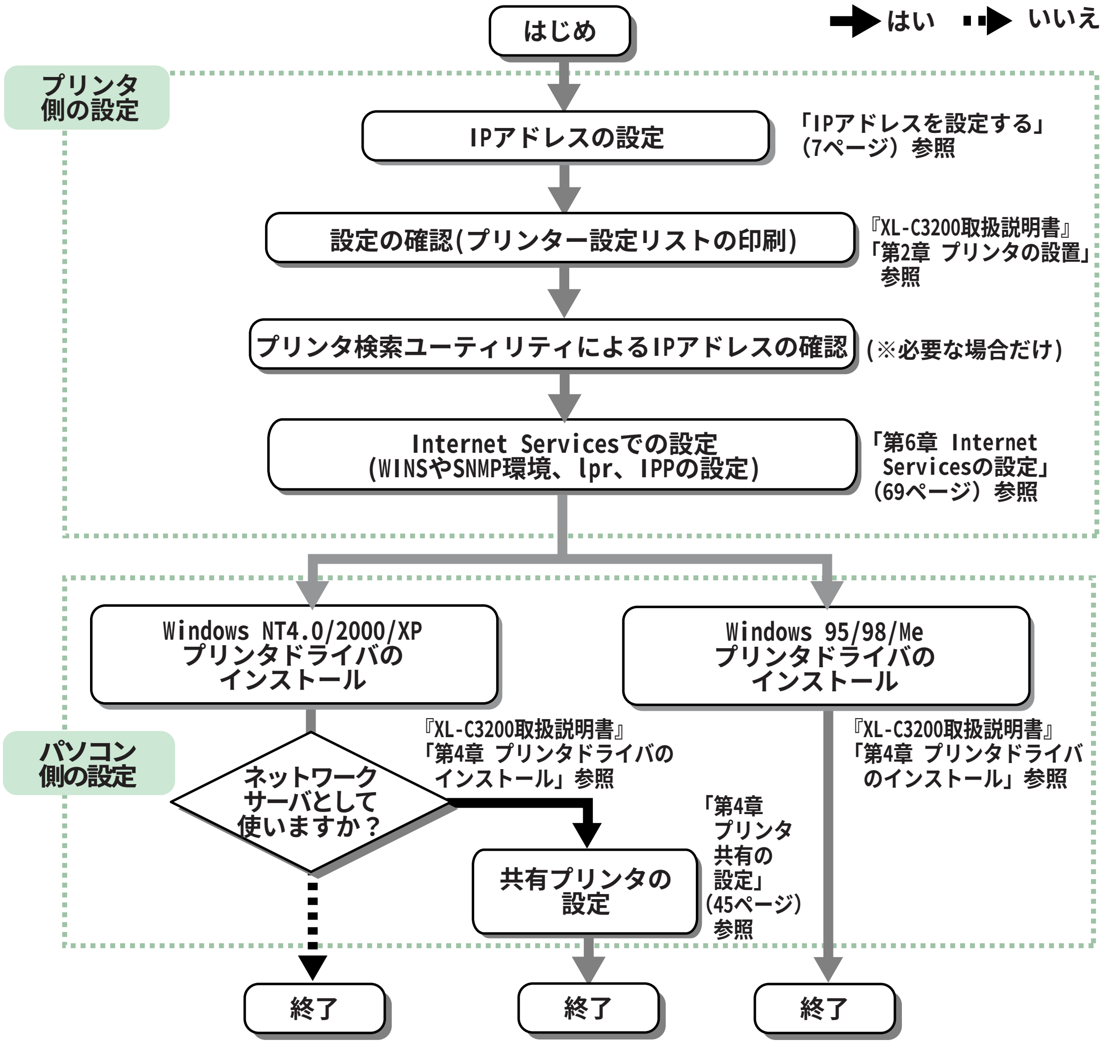
ネットワークソフトウェアの使用

この章では、ネットワークソフトウェアのインストール方法や使用方法について説明します。

ネットワーク環境で使用する

ここでは、本プリンタをネットワーク環境に直結して使用する方法について説明します。以降の操作は、プリンタとパソコンがネットワークに接続されていることを前提としています。プリンタとパソコンがネットワークに接続されていない場合は、接続してから、次の操作を行ってください。

全体の流れは以下のようになります。

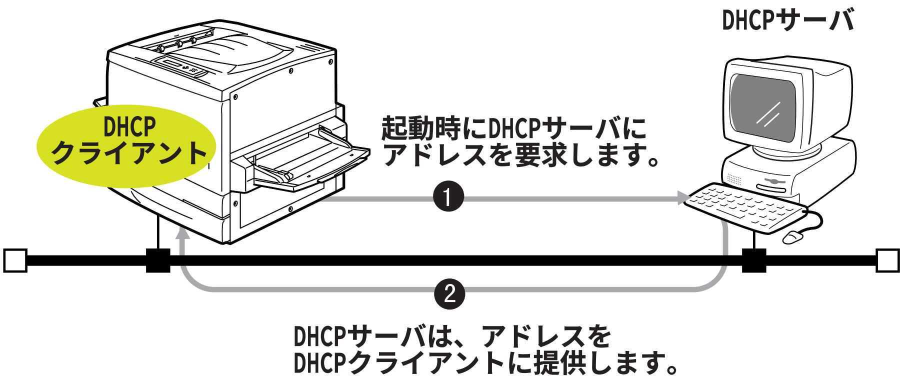


プリンタ側の設定を行う

TCP/IP 環境で使用するためには、プリンタに次の項目を設定する必要があります。

- IP アドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイアドレス

プリンタを接続するネットワークに DHCP サーバがある場合は、プリンタの電源を入れたときに、これらの項目を DHCP サーバから自動的に取得することもできます。



DHCP サーバがない場合には、管理者が割り当てた固定のアドレスをオペレータパネルを使用して設定します。

ガイド

- DHCP で運用したい場合には、IP アドレスが変更されることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。
- DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol) は、DHCP サーバから DHCP クライアントに IP アドレスを自動的に割り当てるプロトコルです。プリンタを接続するネットワークに DHCP 環境があるかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

DHCP サーバから IP アドレスを取得する場合

オペレータパネルを使用して、アドレスの取得方法を〔DHCP〕に設定します。アドレスの取得方法は、工場出荷時は〔DHCP〕に設定されています。設定を変更した場合だけ、行ってください。

参照　設定方法については、「アドレスを設定する」（9 ページ）を参照してください。

オペレータパネルで IP アドレスを設定する場合

オペレータパネルを使用して、アドレスの取得方法を〔パネル〕に設定したあと、IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

ガイド　IP アドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てる IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

参照　設定方法については、「アドレスを設定する」（9 ページ）を参照してください。

プリンタの設定を確認する (プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

ガイド 印刷される項目は、プリンタの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。印刷方法については、『XL-C3200 取扱説明書』「第 2 章　プリンタの設置」の「プリンタの設定を確認する」を参照してください。

XL-C3200
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	41ページ
ドラムカウンター	1249counts
搭載メモリー	64M byte
搭載プリンター言語	200203071443
搭載フォント数	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200203071619
Bootバージョン	200202081146
IOTバージョン	1.10.6
DACSバージョン	200110221443

ネットワーク

F/Wバージョン	5.63
Ethernet Address	08:00:37:0e:f4:0e
Ethernet設定	10Base-T Half(Auto)
TCP/IP設定	DHCP
IPアドレス	10.171.200.142
サブネットマスク	255.255.255. 0
ゲートウェイアドレス	10.171.200. 1
搭載プロトコル	LPD, IPP, SNMP
	E-Mail Service
	Internet Services
受信制限	なし

IPアドレスを確認します。

オプション

プリンターLANカード	あり
拡張給紙ユニット	-B(2段) (1.2.1)
両面ユニット	あり(1.3.1)

パラレル

ECP	有効

SNMP

コミュニティー名(R)	public
コミュニティー名(RW)	public
コミュニティー名(トラップ)	public
トラップ通知(IP)	0. 0. 0. 0 : 0000
認証エラートラップ	無効

TCP/IP Direct Print Utility を使用する

ここではWindows 95/98/Me環境でTCP/IP Direct Print Utilityを使って、ネットワークプリンタから印刷する方法について説明します。

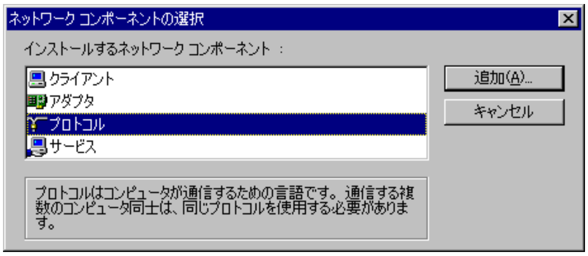
TCP/IP プロトコルを設定する

TCP/IP Direct Print Utility ポートの設定を行うためには、パソコンに「TCP/IP プロトコル」が組み込まれている必要があります。「TCP/IP プロトコル」が組み込まれていないことを知らせるメッセージが表示された場合は、次の手順にしたがって組み込んでください。

参照　TCP/IP プロトコルのインストール方法の詳細については、Windows 95/98/Me の取扱説明書を参照してください。



1 ***パソコンを起動し、〔コントロールパネル〕の〔ネットワーク〕アイコンを開く***



2 〔ネットワークの設定〕タブの〔追加〕をクリックする

OS によって、次のダイアログボックスが表示されます。

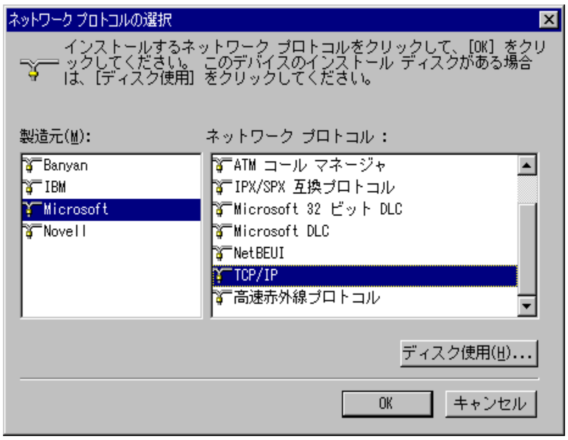
Windows 95 の場合：
〔ネットワーク構成ファイルの追加〕

Windows 98 の場合：
〔ネットワークコンポーネントの選択〕

Windows Me の場合：
〔ネットワークコンポーネントの種類の選択〕

3 2 で表示させたダイアログボックスから〔プロトコル〕を選択して、〔追加〕をクリックする

〔ネットワークプロトコルの選択〕ダイアログボックスが表示されます。



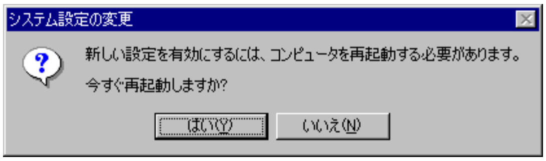
4 〔ネットワークプロトコルの選択〕ダイアログボックスの〔製造元〕ボックスから〔Microsoft〕を選択する

〔ネットワークプロトコル〕ボックスに〔TCP/IP〕が表示されます。



5 **〔TCP/IP〕を選択し、〔OK〕をクリックする。指示にしたがってファイルをコピーする**

6 **〔ネットワークの設定〕タブの〔OK〕をクリックする**



7 **システムを再起動する**

プリンタドライバを確認する

TCP/IP Direct Print Utility ポートの設定を行うためには、ソフトウェアのインストールを行う前に、プリンタドライバをインストールしておく必要があります。
プリンタドライバがインストールされていない場合は、プリンタウィザードを使用し、ローカルプリンタをLPT1:ポートに追加してください。

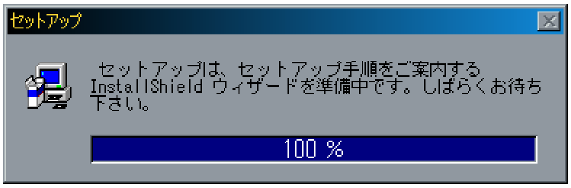
参照　プリンタドライバのインストール方法については、『XL-C3200 取扱説明書』「第４章　プリンタドライバのインストール」を参照してください。

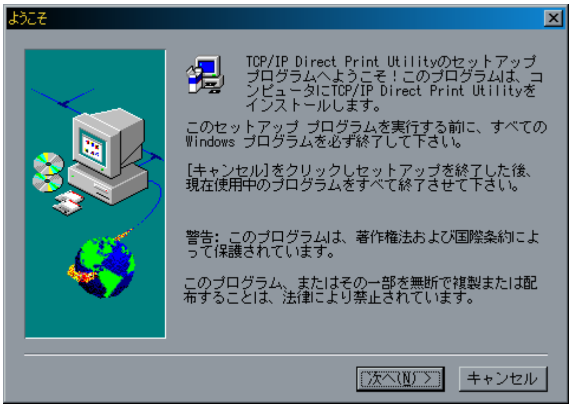
TCP/IP Direct Print Utilityをインストールする

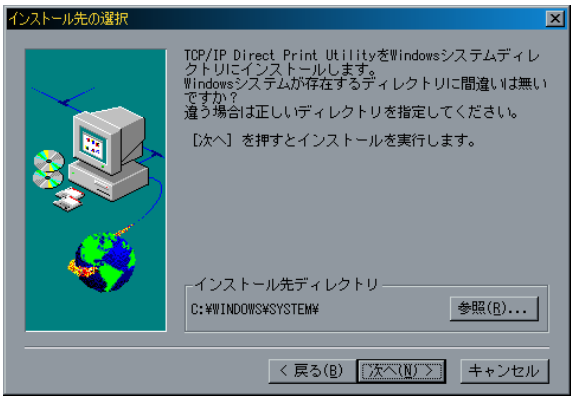
TCP/IP Direct Print Utility のインストールを行うためには、Windows95/98/Me の〔ファイル名を指定して実行〕コマンドを使用します。
次の手順にしたがって、インストールします。

1 〔スタート〕ー〔ファイル名を指定して実行〕の順に選択する

〔ファイル名を指定して実行〕ダイアログボックスが表示されます。

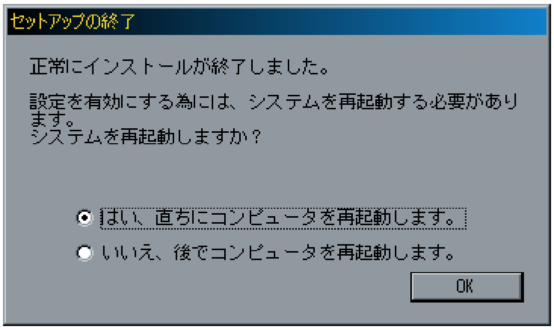






2 〔名前〕ボックスに、TCP/IP Direct Print Utilityのインストール実行ファイルを格納したドライブ名（例　F:）とパス名（例　F:\DPU\WIN9X\SETUP.EXE）を入力し、〔OK〕をクリックする。

ドライブ名はお使いのパソコンの構成により異なるため、確認のうえ入力する。画面に表示される指示にしたがって、操作を続ける



3 〔はい、直ちにコンピュータを再起動します。〕ラジオボタンを選択し、〔OK〕をクリックする

ガイド　システムを再起動しないと設定は有効になりません。

これでインストールは終了です。次にポートの設定を行ってください。

TCP/IP Direct Print Utility ポートを設定する

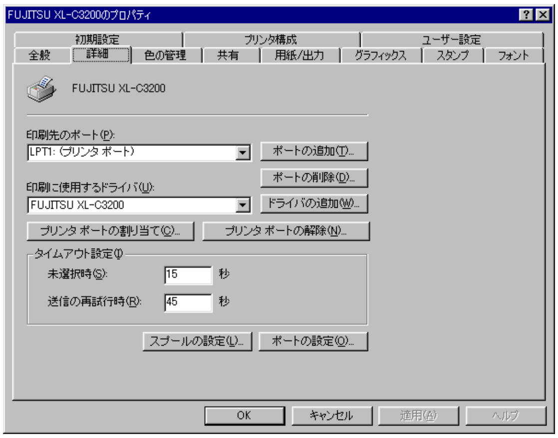
次の手順にしたがって、TCP/IP Direct Print Utility ポートを設定します。

1 〔マイコンピュータ〕の〔プリンタ〕アイコンをダブルクリックする

プリンタのウィンドウが表示されます。

2 本プリンタのアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔プロパティ〕を選択する

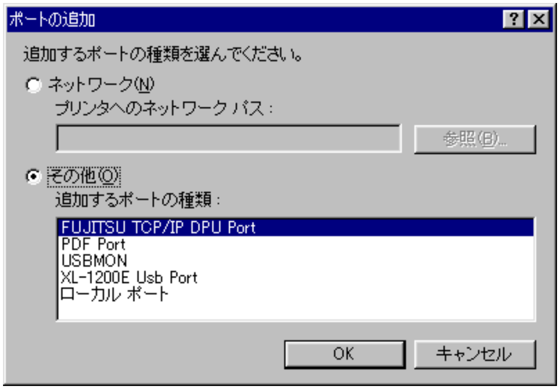
プリンタのプロパティを設定するダイアログボックスが表示されます。



3 〔詳細〕タブをクリックする

4 〔ポートの追加〕をクリックする

〔ポートの追加〕ダイアログボックスが表示されます。



5 〔その他〕を選択し、〔FUJITSU TCP/IP DPU Port〕を選択し、〔OK〕をクリックする

〔FUJITSU TCP/IP DPU ポートの設定〕ダイアログボックスが表示されます。



6 次の説明を参考に、必要な項目を設定し、〔OK〕をクリックする

〔ポート名〕
プリンタを識別するための名前を入力してください。
〔IP アドレス〕
プリンタの IP アドレスを入力してください。

3

ガイド

- IP アドレスとは、0 〜 255 の 4 つの数値をピリオドで区切った番号 (xxx.xxx.xxx.xxx) です。プリンタの IP アドレスがわからない場合は、ネットワークのシステム管理者に尋ねるか、「プリンタ検索ユーティリティ」を使って IP アドレスを検索するか、「プリンター設定リスト」を印刷して、IP アドレスを参照してください。
- プリンタ検索ユーティリティの使用方法については、「第 ２章　プリンタ検索ユーティリティの使用」(15 ページ) を参照してください。
- 「プリンター設定リスト」の出力方法については、『XL-C3200 取扱説明書』の「プリンタの設定を確認する」を参照してください。
- 富士通製 TCP/IP Direct Print Utility ポートを複数追加する場合は、あとから追加するポートに次のようなポート名は使用しないでください。
  - すでに存在するポート名の最後に文字を追加したポート名

（例）既存のポート名が「printer」の場合、
「printer1」「printer-01」など

- すでに存在するポート名の先頭から１文字以上を抽出したポート名
（例）既存のポート名が「printer」の場合、
「prin」、「print」など

※上記いずれの場合も大文字小文字の区別はありません。

これでポートの設定は終了です。

インストール後にポートの設定を変更する

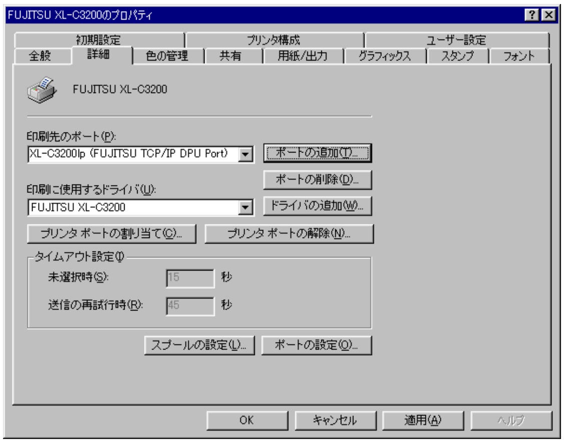
インストール後に、ポートの設定（IP アドレス）を変更する場合は、次の手順にしたがってください。

1　〔マイコンピュータ〕の〔プリンタ〕アイコンをダブルクリックする

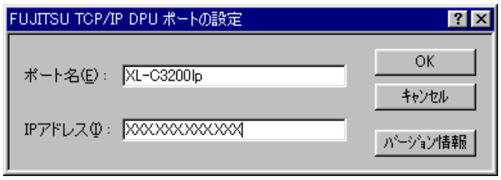
プリンタのウィンドウが表示されます。

2　本プリンタのアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔プロパティ〕を選択する

プリンタのプロパティを設定するダイアログボックスが表示されます。



3　〔詳細〕タブをクリックする



4　〔ポートの設定〕をクリックする

〔FUJITSU TCP/IP DPU ポートの設定〕ダイアログボックスが表示されます。



5　〔IP アドレス〕に変更したい IP アドレスを入力し、〔OK〕をクリックする

ガイド　このとき、〔ポート名〕は変更できません。

これで、ポートの設定の変更は終了です。

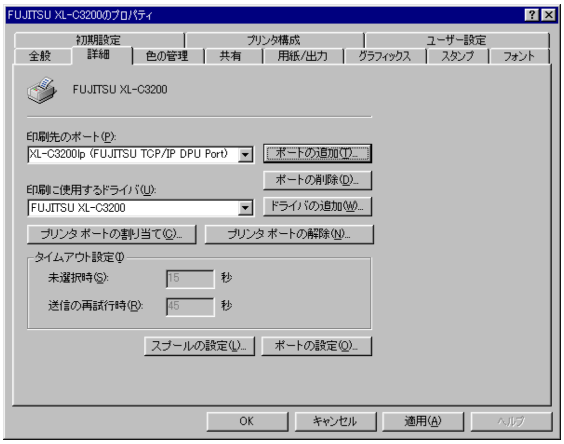
TCP/IP Direct Print Utilityをアンインストールする

ここでは、TCP/IP Direct Print Utility を Windows95/98/Me 上から削除する方法について説明します。
手順の流れは以下のとおりです。
① TCP/IP Direct Print Utility のプリンタポートをすべて削除する。
② レジストリからキーを削除する。
③ システムを再起動する。
④ TCP/IP Direct Print Utility 関連ファイルを削除する。

次の手順にしたがって、アンインストールします。

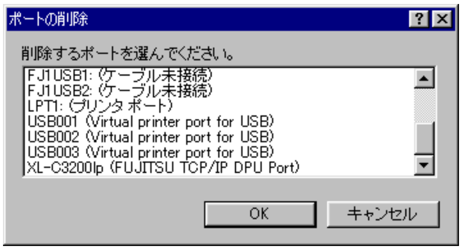
1　*Windows 95/98/Me を起動し、〔マイコンピュータ〕の〔プリンタ〕アイコンをダブルクリックする。(Windows Me の場合は、〔マイコンピュータ〕〔コントロールパネル〕〔プリンタ〕の順に選択)本プリンタアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューから〔プロパティ〕を選択する*

〔プロパティ〕ダイアログボックスが表示されます。



2　*〔プロパティ〕ダイアログボックスの〔詳細〕タブをクリックし、〔ポートの削除〕を使用し、「FUJITSU TCP/IP DPU Port」をすべて削除する*

必ずすべての TCP/IP Direct Print Utilityポートが削除されていることを確認してから次へ進んでください。



ガイド

ポートがプリンタに使用されているため削除できない場合は、〔印刷先のポート〕を他に変更し、更新してから削除を行ってください。

3　〔スタート〕、〔ファイル名を指定して実行〕の順に選択し、〔regedit〕と入力し、〔Enter〕キーを押す

〔レジストリエディタ〕が起動します。

4　〔レジストリエディタ〕から、HKEY_LOCAL_MACHINE ＞ SYSTEM ＞ CurrentControlSet ＞ Control ＞ Print ＞ Monitors の中の〔FUJITSU TCP/IP DPU Port〕キーを削除する

お願い

- **レジストリの操作中に、レジストリの内容を誤って変更したり、削除したりすると、Windows 95/98/Me に悪影響をおよぼし、システムを正常に起動できなくなることがあります。**
- **レジストリの操作を行う前にバックアップを取るなどして、操作を慎重に行ってください。**

ガイド

レジストリエディタの使用方法については、ヘルプを参照してください。

5　〔レジストリエディタ〕を終了し、システムを再起動する

6　Windows 95/98/Me を立ち上げ、〔スタート〕から〔プログラム〕〔エクスプローラ〕の順に選択し（Windows Me の場合は、〔スタート〕〔プログラム〕〔アクセサリ〕〔エクスプローラ〕の順に選択)、エクスプローラを起動する システムルート（例 :Windows）の中の SYSTEM ディレクトリにある以下の TCP/IP Direct Print Utility 関連ファイルを削除する

- XCDPUMON.DLL
- XCDPUMON.HLP

ネットワークソフトウェア独自の機能と制限事項

プリンタの状態について

プリンタの状態表示は、TCP/IP Direct Print Utility でポートを設定したパソコンから印刷した場合のみ表示されます。ポートを設定したパソコンで、プリンタを共有使用に設定して、共有先から印刷する場合は、プリンタの状態は表示されません。

プリンタスプールの設定について

プリンタプロパティの〔詳細〕タブの中にある〔スプールの設定〕において、〔プリンタに直接印刷データを送る〕を指定すると印刷が正常に行われないことがあります。この場合はプリンタプロパティの〔詳細〕タブにある〔スプールの設定〕を選択して表示される〔プリンタスプールの設定〕ダイアログボックス上の設定を、〔印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う〕にして使用してください。

ダイヤルアップ接続のダイアログボックス表示について

パソコンにダイヤルアップ接続のエントリが設定されている場合、パソコン起動後、本ポートを使用して印刷を行った場合、ダイヤルアップのダイアログボックスが表示されることがあります。この場合、ダイヤルアップのダイアログボックスにある〔キャンセル〕をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

また、この現象が発生した場合は、〔スタート〕-〔プログラム〕-〔アクセサリ〕-〔通信〕の順に選択し、〔ダイヤルアップネットワーク〕のアイコンをクリックします。エントリ名に設定しているアイコンをクリックし、〔ファイル〕メニューのプロパティを選択します。〔ダイヤル〕タブをクリックし、規定のインターネット接続の中にある〔ネットワークに接続していないときにダイヤルする〕に設定してください。

LPR 印刷について

ここでは、Windows NT4.0/2000/XP から LPR 印刷を行う場合の設定方法について説明します。

LPR 印刷の準備をする

プリンタの IP アドレス設定

プリンタに IP アドレスを設定しておきます。設定した IP アドレスは固定にしてください。

参照　「IP アドレスを設定する」（7 ページ）

サービスの組み込み

Windows NT4.0 のとき

「Microsoft TCP/IP 印刷サービス」と「簡易 TCP/IP サービス」が組み込まれている必要があります。

1 ***〔ネットワーク〕画面を表示する***

〔スタート〕から〔設定〕〔コントロールパネル〕の順に選択し、〔ネットワーク〕をダブルクリックします。

2 ***「Microsoft TCP/IP 印刷」と「簡易 TCP/IP サービス」が組み込まれていることを確認する***

〔サービス〕タブをクリックして表示される「ネットワークサービス」の一覧に、「Microsoft TCP/IP 印刷」と「簡易 TCP/IP サービス」が表示されることを確認します。表示されない場合は、組み込んでください。

Windows 2000/XP のとき

「UNIX 用印刷サービス」と「簡易 TCP/IP サービス」を組み込んでおきます。次の手順にしたがって、確認と組み込みを行います。

1 ***〔オプションネットワークコンポーネント〕ウィザードを表示する***

Windows 2000 の場合は、〔スタート〕から〔設定〕-〔ネットワークとダイヤルアップ接続〕の順に、Windows XP の場合は、〔スタート〕から〔すべてのプログラム〕-〔アクセサリ〕-〔通信〕-〔ネットワーク接続〕の順にクリックします。〔ネットワークとダイヤルアップ接続〕ダイアログボックスが表示されたら〔詳細設定〕メニューから〔オプションネットワークコンポーネント〕を選択します。

3

2 ***「UNIX 用印刷サービス」が組み込まれているか確認する***

〔そのほかのネットワークファイルと印刷サービス〕を選択し、〔詳細〕をクリックして「UNIX 用印刷サービス」が組み込まれているか（チェックボックスがチェックされているか）確認します。
組み込まれていないときは、チェックして〔OK〕をクリックします。
すでに組み込まれているときは、〔キャンセル〕をクリックします。

3 ***「簡易 TCP/IP サービス」が組み込まれているか確認する***

〔ネットワークサービス〕を選択し、〔詳細〕をクリックして「簡易 TCP/IP サービス」が組み込まれているか（チェックボックスがチェックされているか）確認します。
組み込まれていないときは、チェックして〔OK〕をクリックします。
すでに組み込まれているときは、〔キャンセル〕をクリックします。
以降は、〔次へ〕をクリックして画面の指示にしたがって、操作してください。

LPR 印刷を設定する

次の手順にしたがって、LPR 印刷を設定します。

1 Windows NT4.0/2000/XP を起動し、管理者権限でログオンする

2 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、プリンタドライバをインストールする

参照　『XL-C3200　取扱説明書』「第４章　プリンタドライバのインストール」

ガイド　インストールするプリンタを選択後、プリンタの設定でポート名を「LPT1:」に設定してください。

以降は画面の指示にしたがってインストールします。

3 プリンタのポートの設定を変更する

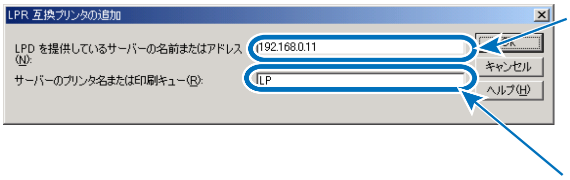
1.〔スタート〕から〔設定〕-〔プリンタ〕の順にクリックし、LPR 印刷を行うプリンタを選択します。
2.〔ファイル〕メニューで〔プロパティ〕を選択し、プリンタのプロパティを表示します。
3.〔ポート〕タブを表示し、〔ポートの追加〕をクリックします。〔プリンタポート〕ダイアログボックスから「LPR Port」を選択し、〔新しいポート〕をクリックします。



〔LPR 互換プリンタの追加〕ダイアログボックスが表示されます。
次の内容を入力し、〔OK〕をクリックします。

お願い　**プリンタの電源を入れ、ネットワークに接続されている状態にしておいてください。**

LPR 互換プリンタの追加画面



IP アドレスを入力する
　プリンタの IP アドレスを半角数字とピリオドで「XXX.XXX.XXX.XXX」の形式で入力します。

「LP」と入力する

ガイド　「サーバのプリンタ名または印刷キュー」(Windows NT4.0 の場合は「サーバのプリンタ名またはプリンタキュー名」)には、必ず半角英字で「LP」と入力してください。

4　*印刷データのスプール方法を変更する*

- **Windows 2000/XP のとき**
  プリンタのプロパティから〔詳細設定〕タブをクリックし、「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」と「全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る」を選択します。
- **Windows NT4.0 のとき**
  プリンタのプロパティから〔スケジュール〕タブをクリックし、「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」と「全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る」を選択します。

設定が終わったら〔OK〕をクリックし、プリンタのプロパティを終了します。
以上で設定は終了です。
テスト印刷を行い、正常に印刷されることを確認してください。

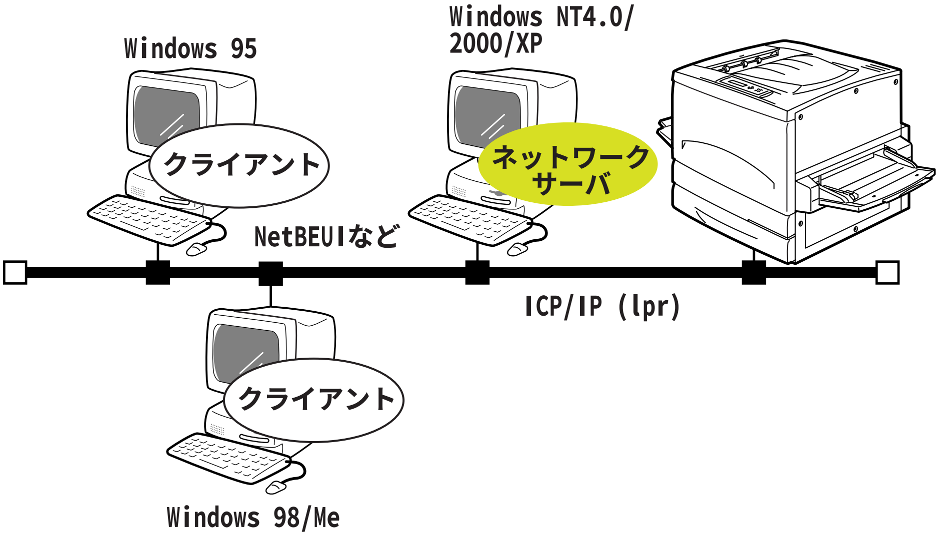
第 4 章

プリンタ共有の設定

この章では、プリンタドライバをインストールしたパソコン（サーバ）からのみ印刷可能なプリンタを、他のパソコン（クライアント）からもサーバ経由で使用するために必要な設定について説明します。

プリンタを共有に設定する

ここでは、Windows NT4.0/2000/XP をネットワークサーバとして使用し、プリンタに直接印刷を指示できないクライアント（Windows 95/98/Me）から印刷できるようにするための設定方法を説明します。



共有プリンタの設定は、プリンタドライバのインストール完了時の画面からも行うことができます。

準備を行う

サーバが Windows 95/98/Me の場合、サーバ側のネットワークで、プリンタの共有ができるように設定します。

1　***〔スタート〕から〔設定〕-〔コントロールパネル〕の順に選択し、〔ネットワーク〕をダブルクリックする***

2　***〔ファイルとプリンタの共有〕をクリックする***

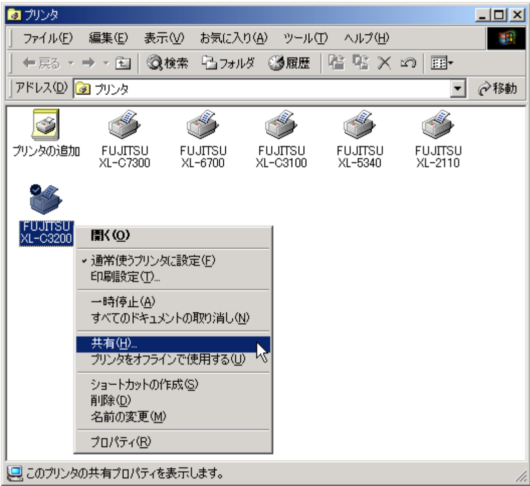
3　***〔プリンタを共有できるようにする〕を選択し、〔OK〕をクリックする***

サーバ側の設定を行う（Windows NT4.0/2000/XP）

1　**〔スタート〕から〔設定〕-〔プリンタ〕（Windows XP の場合は、〔スタート〕-〔プリンタと FAX〕）の順にクリックする**

2　**印刷に使用するプリンタのアイコンを選択して、右クリックする**

3　**ポップアップメニューから〔共有〕を選択する**



4　**〔共有する〕（Windows XPの場合は〔このプリンタを共有する〕）を選択して、任意の共有名を入力する**

ガイド　共有名とは、ネットワーク上で他のパソコンがプリンタを識別するためにつける名前です。

5　**〔代替ドライバ〕一覧（Windows 2000/XPの場合は〔追加ドライバ〕）で、インストールするプリンタドライバを選択する**

6　**〔OK〕をクリックする**

代替ドライバをインストールする場合は、プリンタドライバのファイルの場所を入力する画面が表示されます。このときは、添付のプリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、プリンタドライバの入っているフォルダを指定します。

ガイド　Windows NT4.0 の場合､代替ドライバの機能を利用するには、Windows NT4.0 に Service Pack 5 以降をインストールする必要があります。

共有を設定したプリンタアイコンに､手のマークがついていることを確認してください。

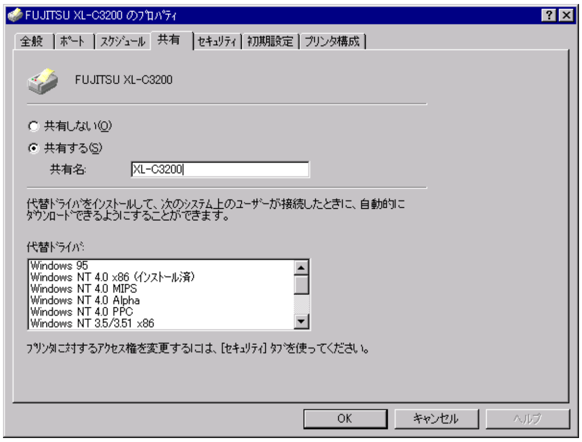
代替ドライバ (追加ドライバ)

代替ドライバ (追加ドライバ) の登録 / 更新方法について説明します。

【サーバ環境が Windows NT4.0 の場合】

1　プリンタのプロパティを表示し、〔共有〕タブを選択する

2　〔共有する〕を選択し、任意の共有名（例：XL-C3200）を設定する



3　クライアント OS が Windows 95/98/Me の場合は、代替ドライバとして「Windows 95」を選択し、〔OK〕をクリックする

ただし、Windows 95 用ドライバと Windows 98/Me を混在させて登録することはできません。両方を代替ドライバとして登録するには、2 台のサーバ環境が必要となります。

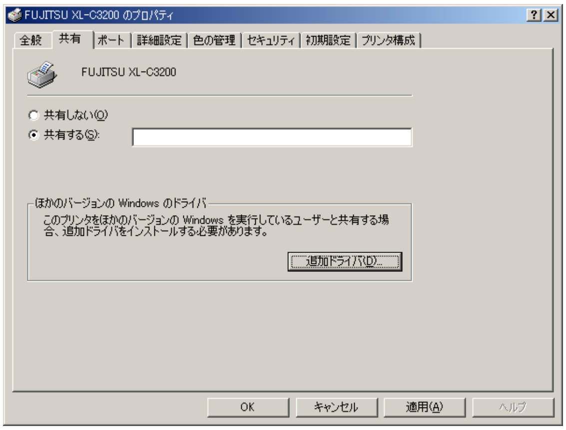
4 「Windows 95展開済みインストールファイル上のファイル＊.infが必要です。」と表示されたら、プリンタドライバの格納フォルダを設定し、〔OK〕をクリックする

代替ドライバ (追加ドライバ) が登録されます。（プリンタドライバの格納フォルダについては、『XL-C3200 取扱説明書』「第 4 章　プリンタドライバのインストール」を参照してください。）

ガイド

代替ドライバ (追加ドライバ) の更新は、上記 3 〜 4 と同様の手順で行えます。（更新結果は、クライアント環境でネットワーク・インストールを実施した時にバージョン情報で確認できます。）

【サーバ環境が Windows 2000 の場合】



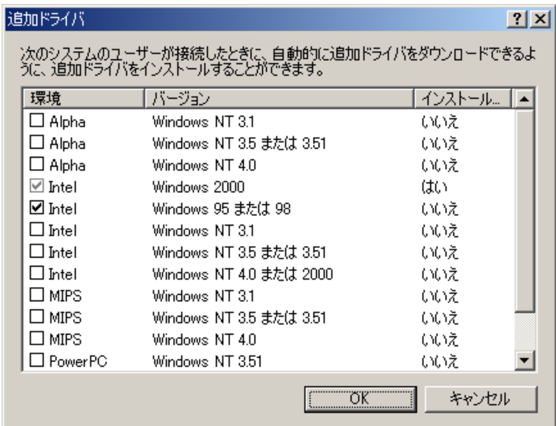
1　プリンタのプロパティを表示し、〔共有〕タブを選択する

2　〔共有する〕を選択し、任意の共有名（例：XL-C3200）を設定する

3　〔追加ドライバ〕をクリックし、クライアント側のドライバを登録する

Windows 95/98/Me の場合は、追加ドライバとして「Intel Windows 95 または 98」を選択し、〔OK〕をクリックする

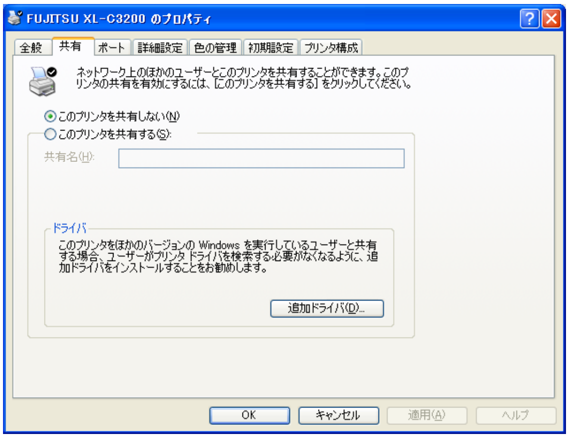
ただし、Windows 95 用ドライバと Windows 98/Me を混在させて登録することはできません。両方を代替ドライバとして登録するには、２台のサーバ環境が必要となります。



4　〔ディスクの挿入〕ダイアログが表示されたら〔OK〕をクリックし、ドライバのコピー元のパスを入力する

〔OK〕をクリックすると、追加ドライバの行われます。

【サーバ環境が Windows XP の場合】



1 *プリンタのプロパティを表示し、〔共有〕タブを選択する*

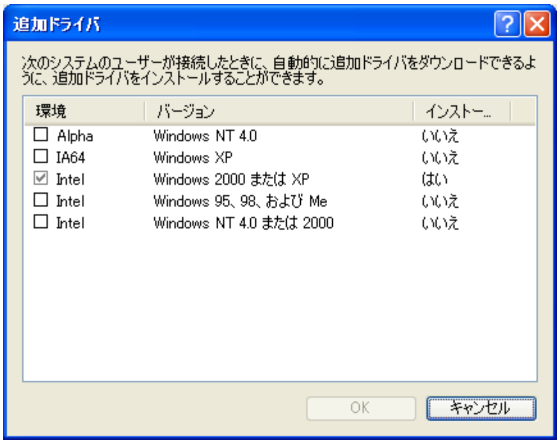
2 *〔共有する〕を選択し、任意の共有名（例：XL-C3200）を設定する*

3 *〔追加ドライバ〕をクリックし、クライアント側のドライバを登録する*

Windows 95/98/Me の場合は、追加ドライバとして「Intel Windows 95または98」を選択し、〔OK〕をクリックする

また、Windows NT4.0の場合は、追加ドライバとして「Intel Windows NT4.0または2000」を選択し、〔OK〕をクリックする

ただし、Windows 95 用ドライバと Windows 98/Me を混在させて登録することはできません。両方を代替ドライバとして登録するには、２台のサーバ環境が必要となります。



4 *ドライバのコピー元のパスを入力する*

〔OK〕をクリックすると、追加ドライバの行われます。

クライアント側の設定を行う（Windows 95/98/Me）

クライアントから共有プリンタに印刷するときの設定について説明します。
ここでは Windows 95 を例にとって説明しますが、Windows 98/Me もほぼ同様の設定方法になります。
Windows 95 のクライアントから Windows NT4.0/2000/XP のサーバ共有プリンタを使用する場合、ネットワークを経由して、サーバから簡単にプリンタドライバをインストールできます。

ガイド　サーバが Windows 95/98/Me の場合は、クライアント側のプリンタドライバのインストールは CD-ROM から行う必要があります。

準　備

クライアント側の設定には、本プリンタに添付のプリンタソフトウェア CD-ROM が必要です。（サーバが Windows 95/98/Me のとき）
また、設定の前にサーバおよびクライアントが以下の条件を満たしていることを確認してください。

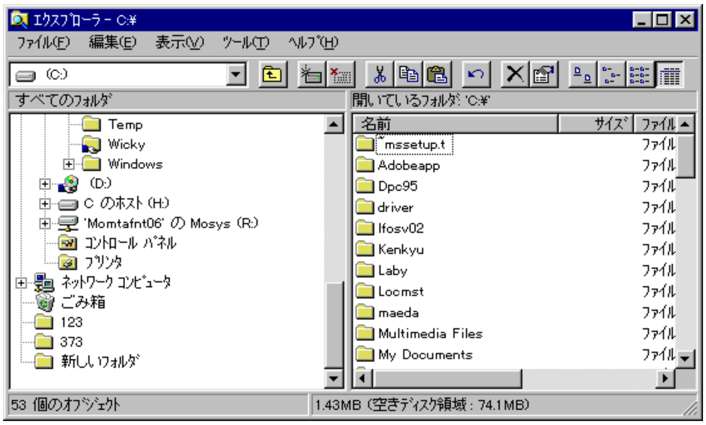
サーバ　．．．．．．Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP が動作するパソコンです。あらかじめ共有プリンタの設定を行っておいてください。

クライアント　．．．Windows 95 が動作するパソコンです。

設　定

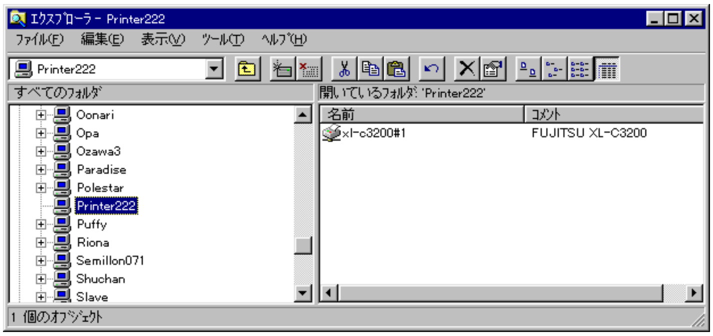
1　エクスプローラを起動する

〔スタート〕から〔プログラム〕-〔エクスプローラ〕の順に選択します。



2　サーバで利用可能な共有プリンタを表示する

〔ネットワークコンピュータ〕をクリックし、ネットワーク上のコンピュータを表示します。一覧から、共有プリンタのサーバをダブルクリックすると、利用可能な共有プリンタが表示されます。



3　設定を行う共有プリンタをダブルクリックし、画面の指示にしたがってインストールする

ファイルがコピーされ、〔プリンタ〕フォルダに新しくプリンタが追加されたらプリンタドライバのインストールは完了です。

クライアント側の設定を行う (Windows NT4.0/2000/XP)

クライアントから共有プリンタに印刷するときの設定について説明します。
ここでは Windows 2000 を例にとって説明しますが、Windows NT4.0/XP もほぼ同様の設定方法になります。
Windows 2000 のクライアントから Windows NT4.0/2000/XP のサーバ共有プリンタを使用する場合、ネットワークを経由して、サーバから簡単にプリンタドライバをインストールできます。

ガイド サーバが Windows 95/98/Me の場合は、クライアント側のプリンタドライバのインストールは CD-ROM から行う必要があります。

準　備

クライアント側の設定には、本プリンタに添付のプリンタソフトウェア CD-ROM が必要です。（サーバが Windows 95/98/Me のとき）
また、設定の前にサーバおよびクライアントが以下の条件を満たしていることを確認してください。

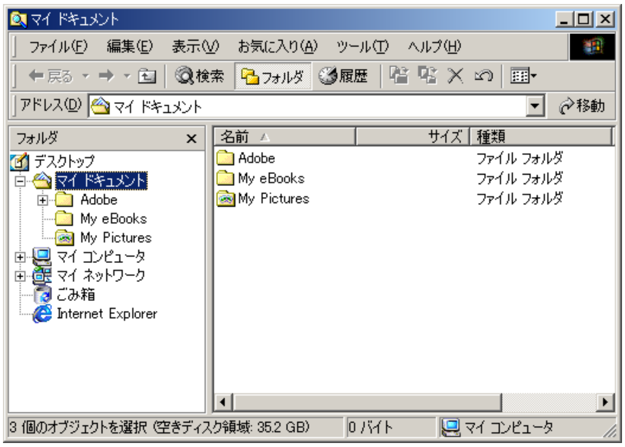
サーバ　. . . . . . .Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP が動作するパソコンです。あらかじめ共有プリンタの設定を行っておいてください。

クライアント　. . .Windows 2000 が動作するパソコンです。

設　定

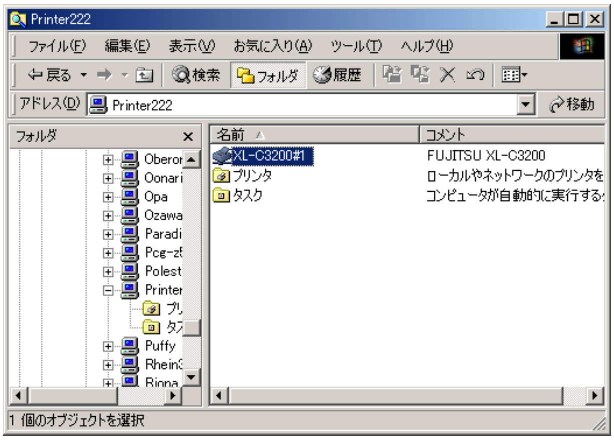
1　エクスプローラを起動する

〔スタート〕から〔プログラム〕-〔アクセサリ〕-〔エクスプローラ〕の順に選択します。



2　サーバで利用可能な共有プリンタを表示する

〔マイネットワーク〕をクリックし、ネットワーク上のコンピュータを表示します。一覧から、共有プリンタのサーバをダブルクリックすると、利用可能な共有プリンタが表示されます。



3　設定を行う共有プリンタをダブルクリックし、画面の指示にしたがってインストールする

ファイルがコピーされ、〔プリンタ〕フォルダに新しくプリンタが追加されたらプリンタドライバのインストールは完了です。

第 5 章

インターネット印刷の設定

この章では、IPP を使ってインターネット印刷をするための設定について説明します。

インターネット印刷を利用する

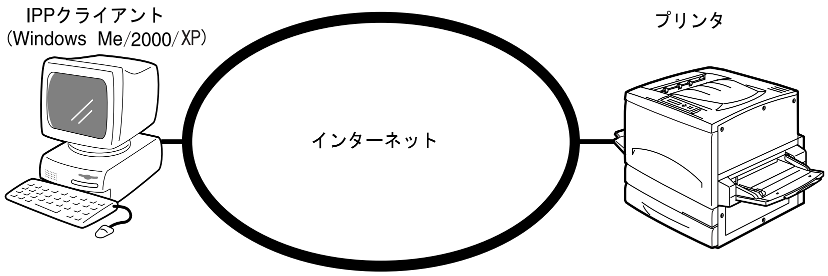
IPP を使って、Windows Me/2000/XP からインターネット印刷を利用する場合の設定方法を説明します。

システム構成について

本プリンタは、IPP（Internet Printing Protocol）をサポートしています。Windows Me/2000/XP は、IPP プリンタに印刷するためのホストソフト（IPP ポートモニタ）を装備しているので、〔プリンタの追加〕ウィザードから、IPP 対応プリンタを指定できます。IPP を利用すれば、インターネット、またはイントラネットを経由して遠隔地のプリンタに印刷できます。

お願い

Windows Me の場合、インターネット印刷を利用するには、IPP ポートをインストールする必要があります。
Windows Me の CD-ROM をお持ちの場合：
CD をエクスプローラ等で参照し、\ADD-ONS\ipp\WPNPINS.EXE を実行してください。
プレインストールモデル等で Windows Me の CD-ROM をお持ちでない場合：
エクスプローラ等で、ハードディスク上にある WPNPINS.EXE を検索し、実行してください。



- トランスポートプロトコル
  TCP/IP
- 対象 OS
  Microsoft Windows 2000 Server 日本語版 (ServicePack 2 を含む)
  Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版 (ServicePack 2 を含む)
  Microsoft Windows Me 日本語版
  Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
  Microsoft Windows XP Professional 日本語版 (32bit 版)

設定のながれ

1 ホスト側で、印刷先の設定とプリンタドライバのインストールを行う

参照　設定方法については、「印刷先の設定とプリンタドライバのインストールを行う」(61 ページ) を参照してください。

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する

ネットワーク環境によっては、IP アドレスに加えて、サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要な場合があります。ネットワーク管理者にご相談のうえ、必要な項目を設定してください。
アドレスの指定方法には、DHCP サーバから自動的に取得する方法と手動で指定する方法があります。設置環境に合わせて指定してください。

参照　IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定については、「IP アドレスを設定する」(7 ページ) を参照してください。

その他の設定項目について

設定項目の詳細は、『XL-C3200 取扱説明書』「第 9 章 共通メニュー画面の設定」を参照してください。また、「Internet Services」を使うと、詳細な設定ができます。「第 6 章 Internet Services の設定」（69 ページ）を参照してください。

印刷先の設定とプリンタドライバのインストールを行う

ホスト側で、印刷先の設定とプリンタドライバのインストールを行う手順について説明します。

ガイド

- プリンタドライバをインストールする前に、ホストに「インターネットプロトコル（TCP/IP）」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows Me/2000/XP 添付のマニュアルを参照してインストールしてください。
- インターネット印刷をプロキシサーバを経由して利用する場合に、印刷先の設定をすると「プリンタに接続できません」というエラーメッセージが表示されることがあります。この場合は、〔スタート〕-〔設定〕-〔コントロールパネル〕（Windows XP の場合は、〔スタート〕から〔コントロールパネル〕-〔ネットワークとインターネット接続〕）の順にクリックし、〔インターネットオプション〕を開いて、本プリンタの IP アドレスをプロキシサーバを経由しない設定にする必要があります。設定方法については、Windows Me/2000/XP 添付のマニュアルを参照してください。

5

Windows Me の場合

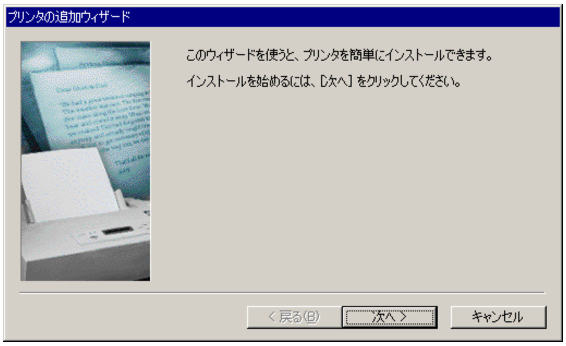
1　〔スタート〕から〔設定〕-〔プリンタ〕の順に選択する

〔プリンタ〕ウィンドウが表示されます。



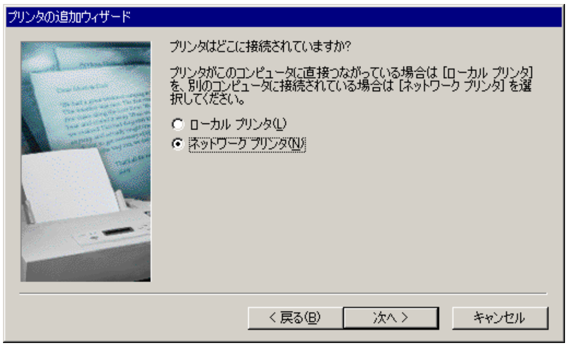
2　〔プリンタの追加〕を開く

〔プリンタの追加ウィザード〕が起動します。



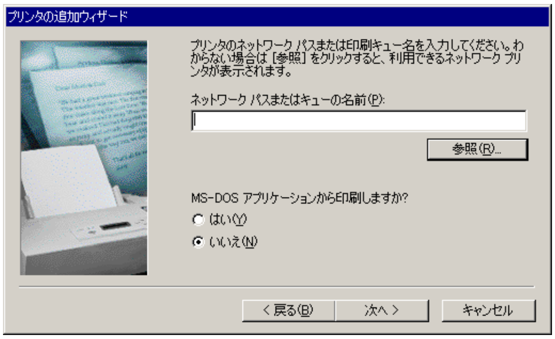
3 〔次へ〕をクリックする

プリンタの接続方法を選択する画面が表示されます。



4 〔ネットワークプリンタ〕を選択して、〔次へ〕をクリックする

プリンタの検索方法を指定する画面が表示されます。

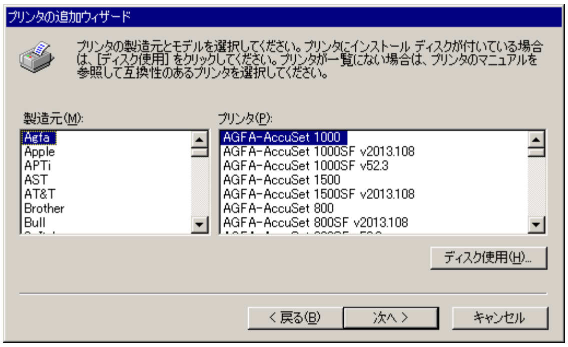


5 <ネットワークパスまたはキューの名前>に以下の URL を入力して、〔次へ〕をクリックする

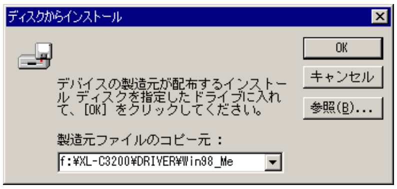
http://〔本プリンタの IP アドレス〕/ipp

ガイド　ホスト上で DNS 設定がされていて、ホスト名指定が有効であれば、ホスト名を入力することもできます。

6 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットする



7 〔ディスク使用〕をクリックする

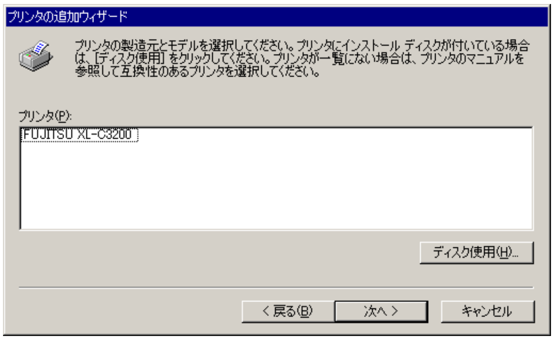


8 表示されたダイアログボックスで「F:XL-C3200\DRIVER\WIN98_ME」と入力し、〔OK〕をクリックする（ここでは、CD-ROM のドライブ名を「F:」として説明しています。）

プリンタを選択する画面が表示されます。

ガイド

〔参照 ...〕をクリックして、「F:\XL-C3200\DRIVER\WIN98_ME」フォルダを指定することもできます。



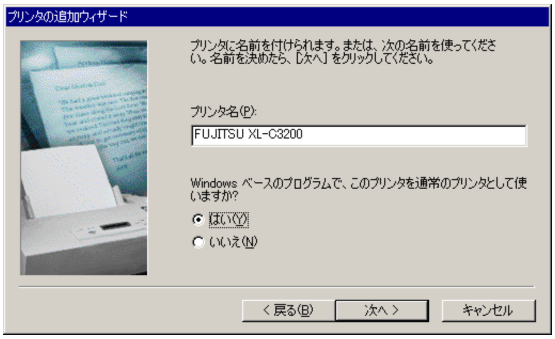
9 〔FUJITSU XL-C3200〕を選択して、〔次へ〕をクリックする

通常使うプリンタを指定する画面が表示されます。

ガイド

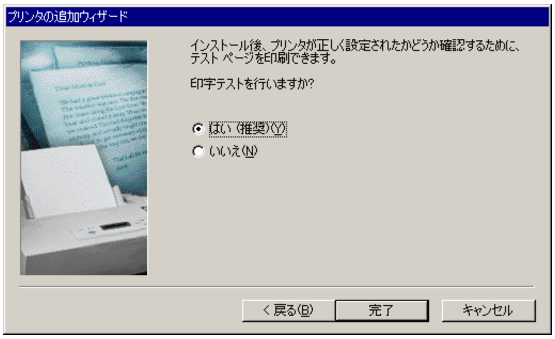
「デジタル署名が見つかりませんでした」というダイアログボックスが表示されますが、〔はい〕をクリックして、インストールを続けてください。

5



10 プリンタの名前を入力する

11 本プリンタを通常使用する場合は〔はい〕を、使用しない場合は〔いいえ〕を選択して、〔次へ〕をクリックする



12 インストール後に、テストページを印刷する場合は〔はい〕を、印刷しない場合は〔いいえ〕を選択して、〔完了〕をクリックして終了する

必要なファイルのコピーが開始されます。

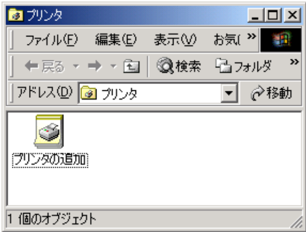
コピーが終了すると、インストール完了の画面が表示されます。

Windows 2000/XP の場合

1 〔スタート〕から〔設定〕-〔プリンタ〕の順にクリックする

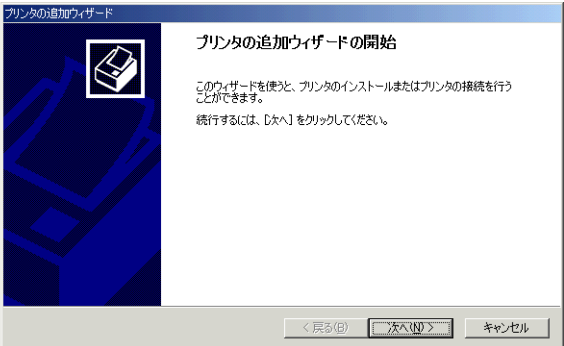
〔プリンタ〕ダイアログが表示されます。

2 〔プリンタの追加〕を開く



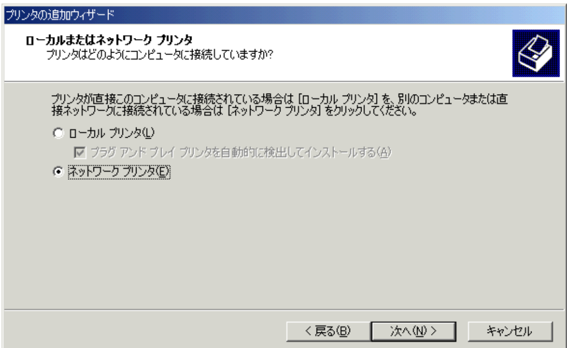
3 〔次へ〕をクリックする

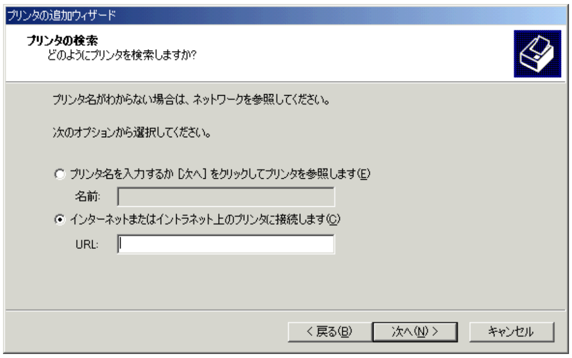
プリンタの接続方法を選択する画面が表示されます。



4 〔ネットワークプリンタ〕を選択して、〔次へ〕をクリックする

プリンタの検索方法を指定する画面が表示されます。



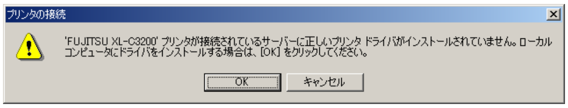


5 〔インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します〕を選択し、〔URL〕に以下の URL を入力して、〔次へ〕をクリックする

http://〔本プリンタの IP アドレス〕/ipp

〔プリンタの接続〕ダイアログボックスが表示されます。

ガイド　ホスト上で DNS 設定がされていて、ホスト名指定が有効であれば、ホスト名を入力することもできます。

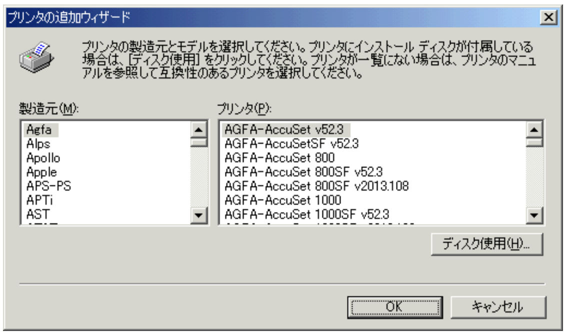


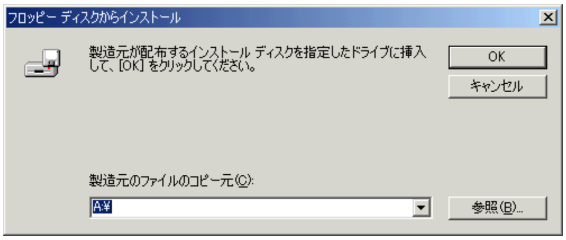
6 〔OK〕をクリックする

プリンタの製造元とモデルを選択する画面が表示されます。

7 添付のプリンタソフトウェア CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットする

8 〔ディスク使用〕をクリックする



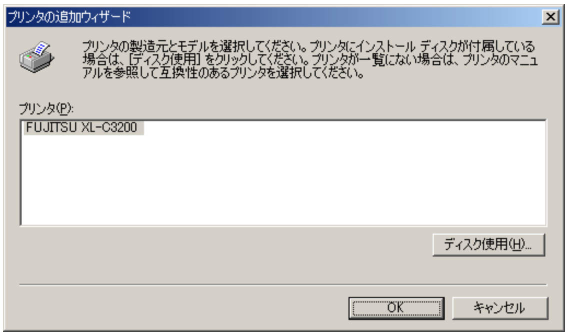


9 表示されたダイアログボックスで「X:\XL-C3200\DRIVER\WIN2K_XP」と入力し、〔OK〕をクリックする

プリンタを選択する画面が表示されます。

ガイド

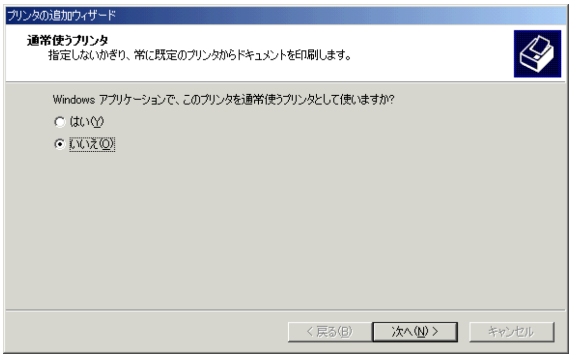
- ここでは、CD-ROM のドライブ名を「X:」として説明しています。（CD-ROM ドライブが F の場合、「F:\XL-C3200\DRIVER\WIN2K_XP」と入力してください。）
- 〔参照 ...〕をクリックして、「\XL-C3200\DRIVER\WIN2K_XP」フォルダを指定することもできます。



10 〔FUJITSU XL-C3200〕を選択して、〔OK〕をクリックする

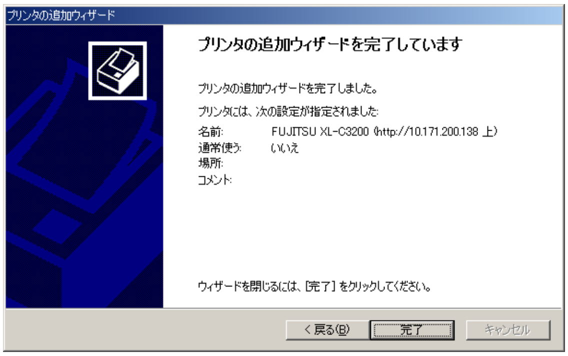
ガイド

「デジタル署名が見つかりませんでした」というダイアログが表示されますが、〔はい〕をクリックすると、必要なファイルのコピーを開始します。



11 本プリンタを通常使用する場合は〔はい〕を、使用しない場合は〔いいえ〕を選択して、〔次へ〕をクリックする

5



12 〔完了〕をクリックして終了する

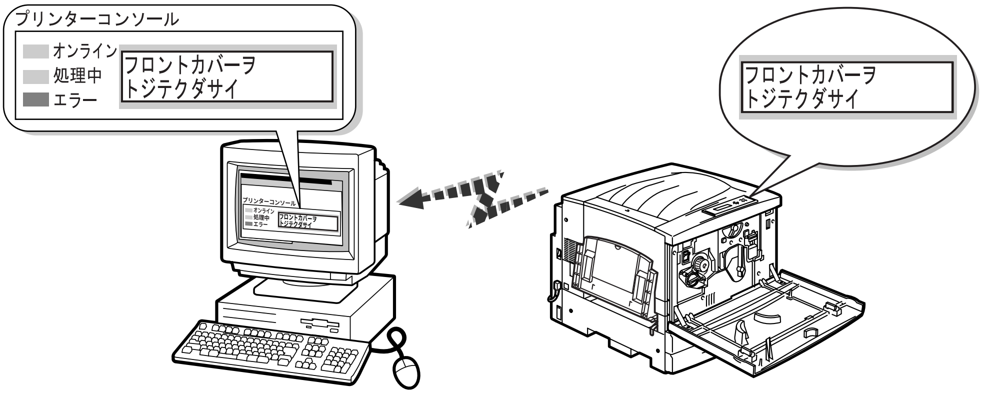
第 6 章

Internet Services の設定

この章では、Internet Services の使用環境や利用方法について説明します。

Internet Services の概要

本プリンタをTCP/IP環境に設置した場合、ネットワーク上のコンピュータの WWW ブラウザを使用して、プリンタの状態を確認したり、プリンタの各種設定を行ったりすることができます。
この機能を、「Internet Services（インターネットサービス）」と呼びます。
Internet Services では、プリンタにセットされている消耗品や用紙などの残量も確認できます。



プリンタの設定では、オペレータパネルで設定する項目のうち、システム設定、各ネットワークのポート設定などに関する項目を、本サービスのプロパティ画面で設定できます。
Internet Services を利用できる環境、OS、およびブラウザは、以下のとおりです。

使用できる環境について

Internet Services を利用するには、TCP/IP プロトコルを使用したネットワーク環境が必要です。

OS について

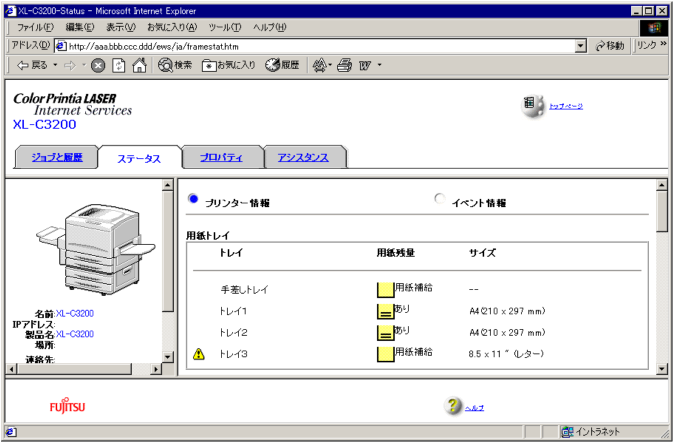
- Microsoft Windows 95 Operating System 日本語版（ServicePack 1 以上）
- Microsoft Windows 98 Operating System 日本語版
- Microsoft Windows Me Operating System 日本語版
- Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版（ServicePack 4 以上）
- Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版（ServicePack 4 以上）
- Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版（ServicePack 1 を含む）
- Microsoft Windows 2000 Server 日本語版（ServicePack 1 を含む）
- Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional 日本語版

ブラウザについて

- Windows 用 Netscape Communicator ver4.06 以降の日本語版
- Windows 用 Internet Explorer ver4.01SP2 以降の日本語版

Internet Services の画面構成

Internet Services の画面構成について説明します。



上部エリア

ウィンドウの上部に表示されるエリアです。初期状態（トップページ表示）では、ロゴマーク、機種名が表示されています。各カテゴリのページでは、ロゴマークと機種名に加えて、トップページへのリンクと、各カテゴリに移動するためのタブ（リンク）が表示されます。

下部エリア

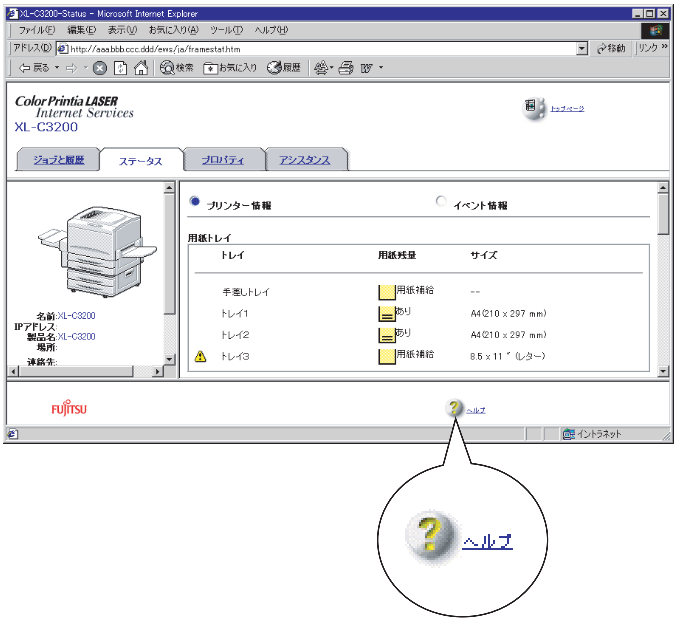
常に弊社のホームページへのリンク、ヘルプへのリンクが表示されています。下部エリアは、どのページにも同じ内容が表示されます。

右側エリア、左側エリア

右側エリアと左側エリアの表示内容は、各カテゴリの機能を選択するたびに大きく変化します。

オンラインヘルプを使用する

各画面で設定できる項目の詳細については、ヘルプボタンを押して、オンラインヘルプをご覧ください。



ブラウザを設定する

本サービスを利用する前に、使用する Web ブラウザで以下の設定を確認してください。

Netscape Communicator での確認

ここではバージョン 4.75 で設定する場合を例に説明します。

1. *〔編集〕メニューの〔設定 ...〕をクリックする*
2. *〔カテゴリ〕で〔詳細〕をクリックする*
3. *〔JavaScript を有効にする〕がオンになっていることを確認する*
4. *〔カテゴリ〕の〔詳細〕の左にある〔+〕を選択する*
5. *〔詳細〕の下の〔キャッシュ〕を選択する*
6. *〔キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較〕で、〔セッション毎〕または〔毎回〕を選択する*
7. *〔OK〕をクリックし、ダイアログを閉じる*

Internet Explorer での確認

ここではバージョン 5.50 で設定する場合を例に説明します。

1. *〔ツール〕メニューから〔インターネット オプション ...〕を選択する*

   バージョン 4.x では、〔表示〕メニューから〔インターネット オプション ...〕を選択します。

2. *〔全般〕タブにある、〔インターネット一時ファイル〕の〔設定 ...〕をクリックする*

3　**〔設定〕ダイアログボックスの〔保存しているページの新しいバージョンの確認 :〕で、〔ページを表示するごとに確認する〕または〔Internet Explorer を起動するごとに確認する〕を選択し、〔OK〕をクリックする**

4　**〔セキュリティ〕タブをクリックする**

5　**〔イントラネットゾーン〕の〔このゾーンのセキュリティレベル〕で〔レベルのカスタマイズ〕をクリックする**

6　**〔Java〕の〔Java の許可〕で〔Java を無効にする〕以外に設定し、〔OK〕をクリックする**

7　**〔インターネットオプション〕ダイアログボックスの〔OK〕をクリックし、ダイアログを閉じる**

ガイド

Internet Explorer のバージョン 5 では、パラメータとして不正な値が入力されると、〔ページが見つかりません〕というメッセージが表示されることがあります。その場合は、次のように設定してください。

① Internet Explorer の〔ツール〕メニューの〔インターネットオプション〕を選択します。

②〔詳細設定〕タブの〔ブラウズ〕の〔HTTP エラーメッセージを簡易表示する〕がオンの場合は、オフにします。

プロキシサーバとポート番号を設定する

本サービスを利用する場合のプロキシサーバの設定とポート番号について説明します。

プロキシサーバの設定

本サービスを使用する場合には、プロキシサーバを経由しないで直接接続することをお勧めします。

Netscape Communicator の場合

ここでは、バージョン 4.75 で設定する場合を例に説明します。

1　〔編集〕メニューの〔設定〕をクリックする

〔設定〕ダイアログボックスが表示されます。

2　〔カテゴリ〕のツリーの〔詳細〕の左にあるマークをクリックする

〔詳細〕の下に〔プロキシ〕が表示されます。

3　〔プロキシ〕をクリックする

右側のフレームに、〔プロキシ〕ページが表示されます。

4　〔手動でプロキシを設定する〕をオンにし、〔表示〕をクリックする

5　〔次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない〕にプリンタの IP アドレスを入力し、〔OK〕をクリックする

6　〔設定〕ダイアログボックスで、〔OK〕をクリックする

Internet Explorer の場合

ここでは、バージョン 5.50 で設定する場合を例に説明します。

1　〔ツール〕メニューの〔インターネットオプション〕をクリックする

〔インターネットオプション〕ダイアログボックスが表示されます。

2 〔接続〕タブをクリックする

3 〔ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定〕の〔LAN の設定 ...〕をクリックする

4 〔プロキシサーバー〕の〔プロキシサーバーを使用する〕を選択して、〔詳細〕をクリックする

5 〔次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない〕にプリンタの IP アドレスを入力し、〔OK〕をクリックする

6 〔OK〕をクリックして順にダイアログボックスを閉じ、最後に〔インターネットオプション〕ダイアログボックスの〔OK〕をクリックする

ガイド　プロキシサーバを経由する場合は、ブラウザで本プリンタの IP アドレスを指定すると応答が遅くなり、画面が表示されない場合があります。その時は、ブラウザ側で本プリンタの IP アドレスを、プロキシサーバを使用しない経由しない設定にします。設定方法については、お使いのブラウザの説明書をごらんください。

ポート番号の設定

本プリンタのポート番号は、工場出荷時は「80」に設定されています。ポート番号はプロパティ画面の Internet Services の環境設定で変更できます。設定できるポート番号は 80、8000 ～ 9999 です。
なお、ポート番号を変更した場合には、ブラウザから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。
たとえば、ポート番号を 8080 にした場合には、以下のように指定します。
http://〔本プリンタのインターネットアドレス〕:8080
または
http://〔本プリンタの IP アドレス〕:8080

ガイド　ポート番号は、プリンタ検索ユーティリティを使用して、Internet Services 画面を表示し、環境設定で確認してください。詳細は、「第 2 章　プリンタ検索ユーティリティの使用」（15 ページ）を参照してください。

プリンタ側の設定を行う

本サービスを使用する場合は、プリンタ本体に IP アドレスが設定されている必要があります。

お願い

IP アドレスの設定の方法は、「IP アドレスを設定する」（7 ページ）を参照してください。

Internet Services について設定できる項目

本体側で Internet Services を起動したあと、Internet Service に関する以下の項目を設定できます。
〔プロパティ〕画面の〔Internet Services 設定〕で設定できる項目

- ポート番号　（工場出荷時：【80】）
- コネクションタイムアウト時間　（工場出荷時：【30 秒】）
- 表示内容自動更新　（工場出荷時：【有効】）
- 表示内容自動更新間隔　（工場出荷時：【30 秒】）
- 管理者モード　（工場出荷時：【有効】）
- 管理者名　（工場出荷時：【admin】）
- 管理者パスワード　（工場出荷時：【admin】）
- 管理者メールアドレス

Internet Services を使用する

Internet Services を使用する場合は、次の手順にしたがってブラウザを起動します。

1 ***パソコンを起動し、ブラウザを起動する***

2 ***ブラウザのアドレス入力欄に、プリンタの IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力し、〔Enter〕キーを押す***

ガイド

- プリンタの IP アドレスがわからない場合は、プリンタ検索ユーティリティでネットワークに接続された本プリンタの IP アドレスを検索するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、『XL-C3200　取扱説明書』「第 2 章　プリンタの設置」の「プリンタの設定を確認する」を参照してください。
- ネットワークが DSN(Domain Name System) を使用していて DNS のネームサーバにプリンタのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンタにアクセスできます。
  DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、プリンタのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

- プリンタの IP アドレスを指定した例
  (IP アドレスが aaa.bbb.ccc.ddd の場合)「http://aaa.bbb.ccc.ddd」



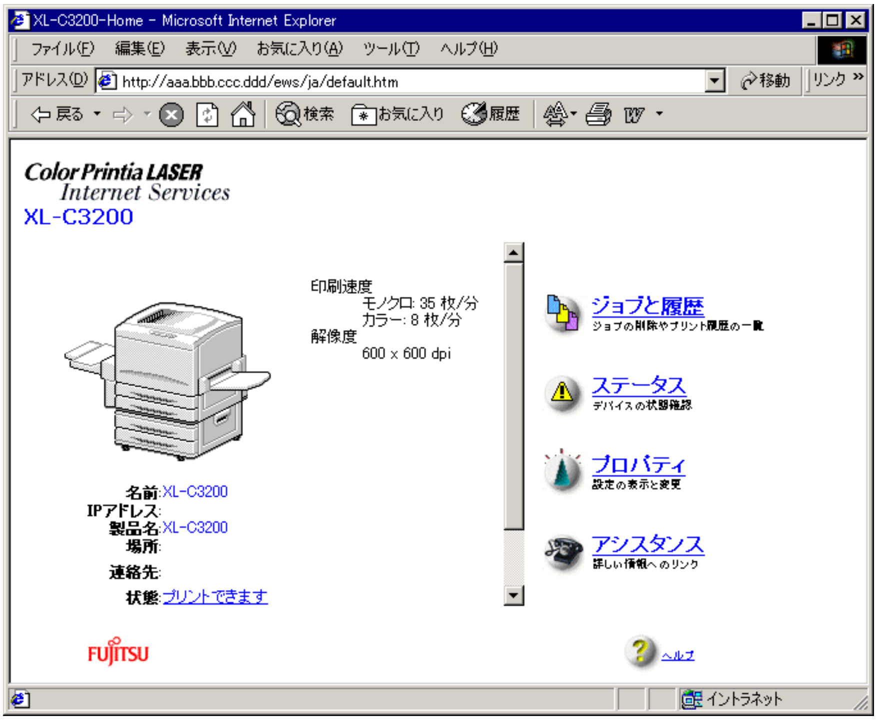
- インターネットアドレスを指定した例
  (インターネットアドレスが XL-C3200.aaa.bbb.fujitsu.com（ホスト名：XL-C3200、ドメイン名：aaa.bbb.fujitsu.com）の場合)



ガイド　ポート番号を指定する場合には、アドレスの後ろに「:」、続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。



Internet Services の画面が表示されます。



Internet Services の機能一覧

Internet Services の各機能の概要を、画面別に説明します。

ジョブと履歴

この画面では、各プロトコル、またはオペレータパネルで指示した印刷ジョブに関する状態を確認できます。



左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、表示されます。

〔ジョブ一覧〕
処理中の印刷ジョブが表示されます。

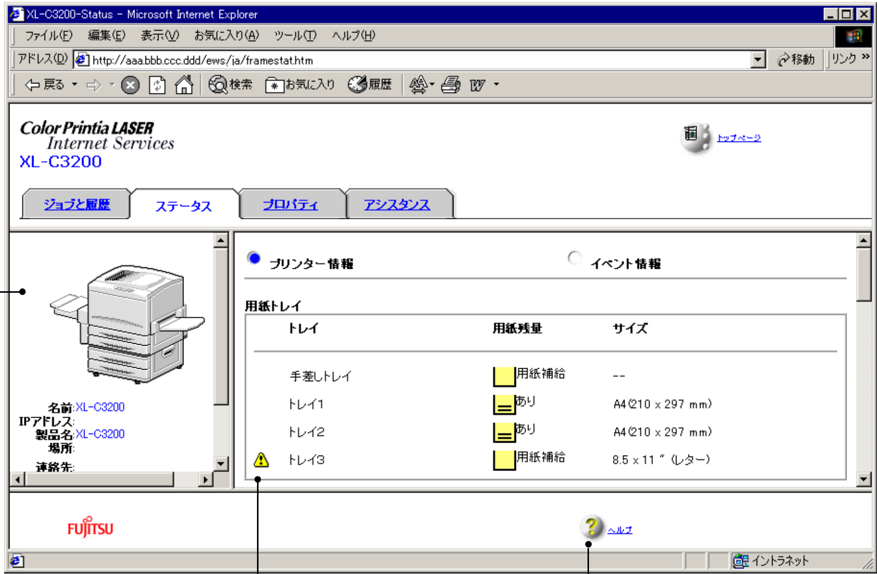
〔履歴一覧〕
処理が終了した印刷の履歴が表示されます。

オンラインヘルプを表示します。

6

ステータス

この画面では、プリンタにセットされている用紙トレイやセンタートレイ、トナー、消耗品の状態を確認できます。また、エラーが発生した場合には、エラーの内容も確認できます。



左側フレーム

マシン情報、プリンタの状態が表示されます。

右側フレーム

- 〔プリンタ情報〕をクリックすると、用紙トレイやセンタートレイ、カバーの状態、トナーや消耗品の残量、出力カウント情報が表示されます。
- 〔イベント情報〕をクリックすると、プリンタのオペレータパネルの状態やイベント情報が表示されます。ここで、プリンタにエラーが発生しているかどうかを確認できます。

オンラインヘルプを表示します。

プロパティ

この画面では､ネットワークプリンタとして使用するための各設定をすべて行うことができます。
オペレータパネルで設定したネットワークについての設定も､この画面で確認、および変更できます。
また、Internet Services 自体の動作環境も設定します。



左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。
プリンタの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示される項目が異なります。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、設定内容を確認および変更するための画面が表示されます。

オンラインヘルプを表示します。

プロパティ画面で行える設定、確認項目は次のとおりです。

メンテナンス

次の項目の設定、確認を行います。

- プリンタ情報
  [プリンタ性能]、[搭載メモリー] が表示されます。設定できません。
- システム設定
  [プリンタ名]、[設置場所]、[連絡先] の設定、確認を行います。
- Ethernet 設定
  Ethernet の通信速度の設定および確認、MAC アドレスの確認を行います。
- TCP/IP 設定
  プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等の設定、確認を行います。
- ネットワーク設定初期化
  プリンタ ＬＡＮ カードに搭載されている、ＮＶ メモリーの初期化やデバイスの再起動を行います。

ポート設定

ポートに関する項目を設定します。
ポートには [LPD]、[IPP]、[SNMP エージェント]、[E-mail Service] があります。

ガイド　トラップ通知のサービスを利用する場合は、[SNMP エージェントの設定] でポート番号を「162」に設定してください。

Internet Services

Internet Services に関する環境設定を行います。

ガイド　設定項目の詳細は、[Internet Services] 画面のオンラインヘルプを参照してください。

設定を変更するには

Internet Services では、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、〔プロパティ〕画面で設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

お願い

管理者名やパスワードは、工場出荷時、次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、〔Internet Services〕の下の〔環境設定〕で行います。

・管理者名　「admin」

・パスワード　「admin」

ガイド

管理者パスワードを忘れてしまった場合は、プリンタの共通メニューから〔5 ネットワーク〕の〔NV メモリーショキカ〕で〔ハイ〕を選択してください。パスワードが初期化されます。ただし、Internet Services および共通メニューの〔5 ネットワーク〕で設定した内容はすべて初期化されます。

6

次の手順にしたがって、設定を変更します。

1　左側フレームのツリーで、表示したい項目を〔メンテナンス〕、〔ポートの設定〕、〔Internet Services〕の下からクリックする

右側フレームに、選択した項目に関する設定内容が表示されます。

ガイド

項目が表示されていない場合は、展開リンク（〔+〕）をクリックして、項目を表示します。

2　右側フレームで、変更したい項目の設定をメニューまたは文字入力によって変更する

「*」が表示されている項目は、現在設定されている値です。

3　右側フレームの下部に表示されている〔新しい設定を適用する〕をクリックする

ガイド　設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある〔元に戻す〕をクリックします。

4　*Internet Services を起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。*
ユーザ名 (管理者名) とパスワードを入力し、〔OK〕をクリックする



設定した内容がプリンタに転送され、設定が変更されます。項目によってデバイスの再起動が必要な場合があります。その場合は、「新しい設定を適用しました。設定を有効にするには再起動が必要です。」というメッセージが表示されます。〔新しい設定を適用し、デバイスを再起動する〕をクリックしてください。

ガイド
- プリンタでオペレータパネルの使用中は、設定を変更できません。
- 最新のプリンタの設定内容を確認するには、〔更新〕をクリックします。

アシスタンス

この画面から弊社のホームページにアクセスできます。



左側フレーム

マシン情報、プリンタの状態が表示されます。

富士通株式会社のホームページにリンクします。

オンラインヘルプを表示します。

6

第 7 章

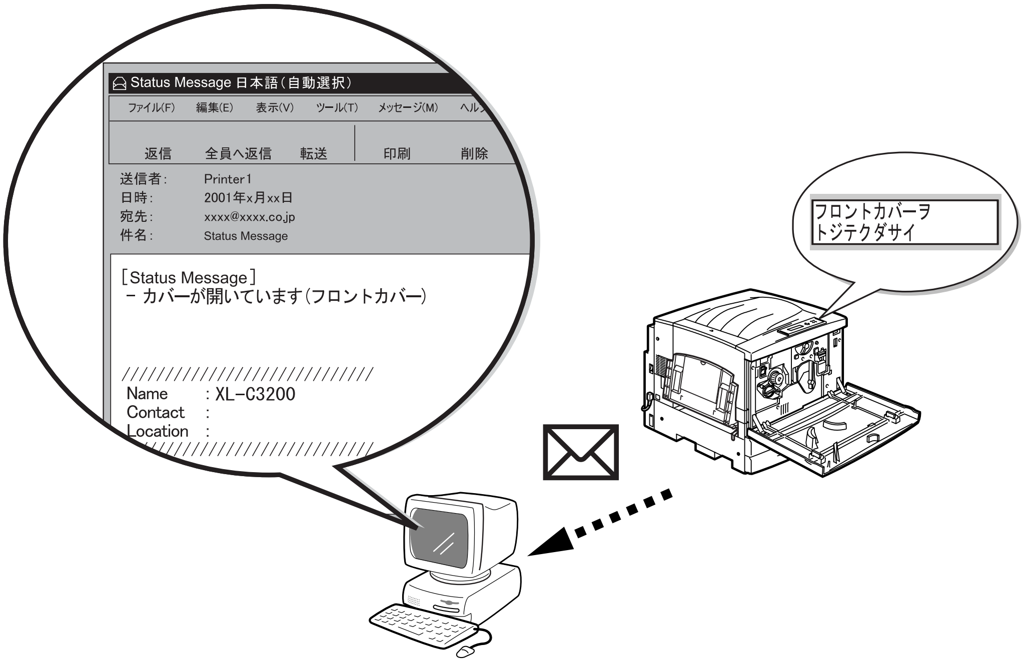
メールによるプリンタ情報の管理

この章では、メールを使用して本プリンタの設定内容の確認、変更を行ったり、エラー情報を入手したりする方法について説明します。

電子メールで状態を確認する

本プリンタを TCP/IP 環境に設置した場合、ネットワーク上のパソコンとプリンタ間で電子メールを使った情報の送受信ができます。

- パソコンからネットワークの設定やプリンタの状態を問い合わせると、プリンタからその結果が電子メールで返信されます。
- プリンタでエラーが発生した場合には、パソコンにそのことを知らせる電子メールが届きます。



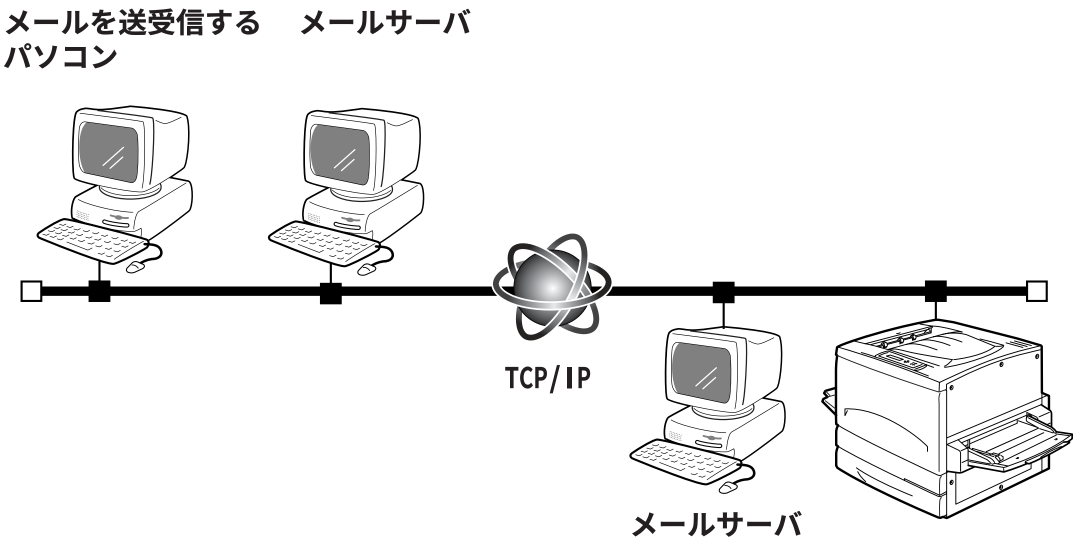
メールを使用するには

本プリンタを TCP/IP 環境に設置した場合は、エラーが発生したときなど、その内容をオフィス内のネットワークやインターネットを経由し、お使いのパソコンでメールを受信することができます。
また、ユーザから本プリンタにメールを送信して、本体の設定内容を確認したり、変更したりすることもできます。
この章では、メールを使用するために必要な設定手順と、本プリンタにメールを送信する手順について説明します。

システム環境について

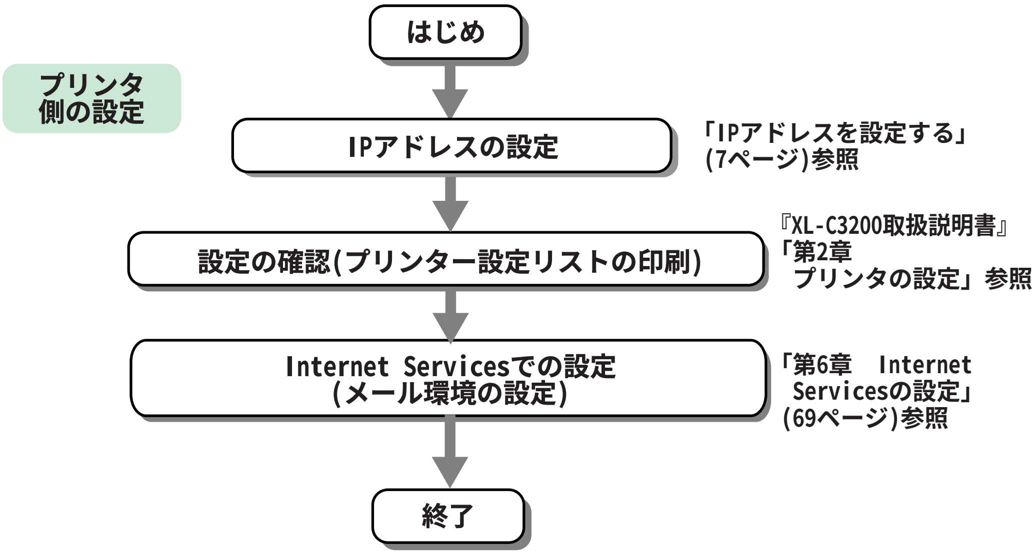
本プリンタとメールを送受信するためには、TCP/IP プロトコルを使用したメール環境が必要です。
また、本プリンタがユーザからのメールを受信するには、あらかじめ受信メールサーバ (POP3 サーバ) に、本プリンタのユーザ名やパスワードを登録しておく必要があります。
ここでは、メール環境の設定は済んでいることを前提に説明します。

参照　メール環境の設定については、ネットワーク管理者に相談してください。



設定作業のながれ

設定作業の流れは、次のとおりです。



プリンタ側の設定を行う

プリンタに IP アドレスを設定します。

IP アドレスを設定する

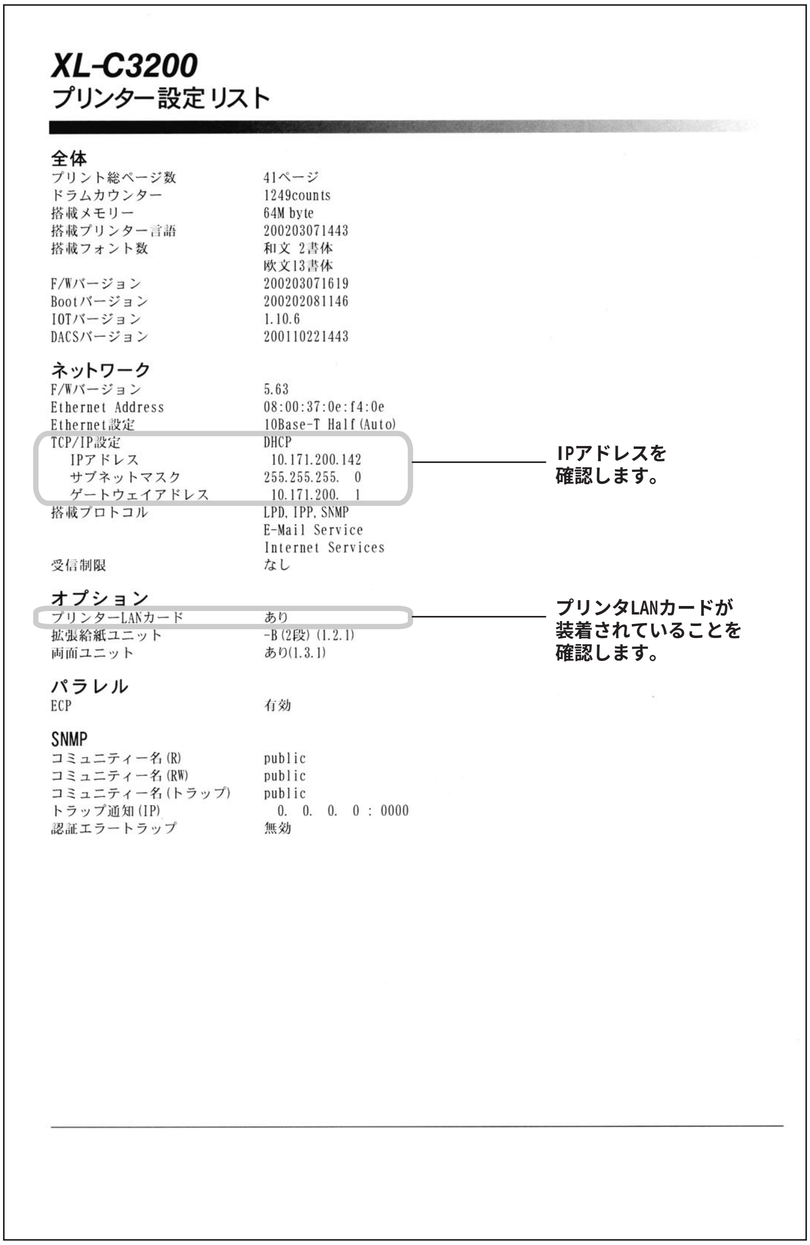
TCP/IP 環境で使用するためには、プリンタに IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

参照　設定方法については、「IP アドレスを設定する」（7 ページ）を参照してください。

プリンタ設定を確認する（プリンター設定リストの印刷）

プリンター設定リストを印刷して、IP アドレスの設定内容を確認します。

参照　〔印刷される項目は、プリンタの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、『XL-C3200 取扱説明書』「第 2 章 プリンタの設置」の「プリンタの設定を確認する」を参照してください。



XL-C3200
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	41ページ
ドラムカウンター	1249counts
搭載メモリー	64M byte
搭載プリンター言語	200203071443
搭載フォント数	和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200203071619
Bootバージョン	200202081146
IOTバージョン	1.10.6
DACSバージョン	200110221443

ネットワーク

F/Wバージョン	5.63
Ethernet Address	08:00:37:0e:f4:0e
Ethernet設定	10Base-T Half(Auto)
TCP/IP設定	DHCP
IPアドレス	10.171.200.142
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	10.171.200.1
搭載プロトコル	LPD, IPP, SNMP E-Mail Service Internet Services
受信制限	なし

オプション

プリンターLANカード	あり
拡張給紙ユニット	-B(2段) (1.2.1)
両面ユニット	あり(1.3.1)

パラレル

ECP	有効

SNMP

コミュニティー名(R)	public
コミュニティー名(RW)	public
コミュニティー名(トラップ)	public
トラップ通知(IP)	0. 0. 0. 0 : 0000
認証エラートラップ	無効

Internet Services の設定を行う

ここでは、メール環境を設定します。次の項目は、オペレータパネルでは設定できません。変更が必要な場合は、Internet Services の〔プロパティ〕タブの〔E-Mail Service〕に表示される項目で行います。

- 本体メールアドレス　(工場出荷時：空白)
- SMTP サーバアドレス　(工場出荷時：0.0.0.0)
- POP3 サーバアドレス　(工場出荷時：0.0.0.0)
- POP ユーザ名　(工場出荷時：空白)
- POP パスワード　(工場出荷時：空白)
- POP3 サーバ確認間隔　(工場出荷時：30 分)
- 受信許可メールアドレス 1　(工場出荷時：空白)
- 受信許可メールアドレス 2　(工場出荷時：空白)
- 読み取り専用パスワード　(工場出荷時：空白)
- フルアクセスパスワード　(工場出荷時：空白)
- 送信先メールアドレス　(工場出荷時：空白)
- 送信する通知項目　(工場出荷時：〔警告〕だけ)
- メール通知間隔　(工場出荷時：1 分)
- トランスポートプロトコル－ TCP/IP

Internet Services では、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

お願い

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者名やパスワードの変更は、Internet Services を使用して行います。

- **管理者名　「admin」**
- **パスワード「admin」**

参照

Internet Services についての詳細は、「第 6 章　Internet Services の設定」(69 ページ) を参照してください。

7

次の手順にしたがって、メール環境を設定してください。

1 パソコンの電源を入れ、WWW ブラウザを起動する

ここでは、Windows 98 の Microsoft Internet Explorer 4.0 の例で説明します。

ガイド

Internet Services が正しく動作するには、WWW ブラウザが次のように設定されている必要があります。Internet Services にうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- 〔Java〕の〔Java の許可〕で〔Java を無効にする〕以外に設定していること
- 〔保存しているページの新しいバージョンの確認〕で、〔ページを表示するごとに確認する〕、または〔Internet Explorer を起動するごとに確認する〕に設定していること

2 WWW ブラウザのアドレス欄に、プリンタの IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力する

ガイド

- プリンタの IP アドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、『XL-C3200 取扱説明書』「第 2 章　プリンタの設置」の「プリンタの設定を確認する」を参照してください。
- ネットワークが DNS(Domain Name System) を使用していて、DNS のネームサーバにプリンタのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンタにアクセスできます。
  DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、プリンタのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバを使用していると、IP アドレスを入力しても Internet Services の画面が表示されないことがあります。その場合は、「第 6 章　Internet Services の設定」(69 ページ) を参照して、プロキシサーバを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例 1： IP アドレスが aaa.bbb.ccc.ddd の場合
「http://aaa.bbb.ccc.ddd/」



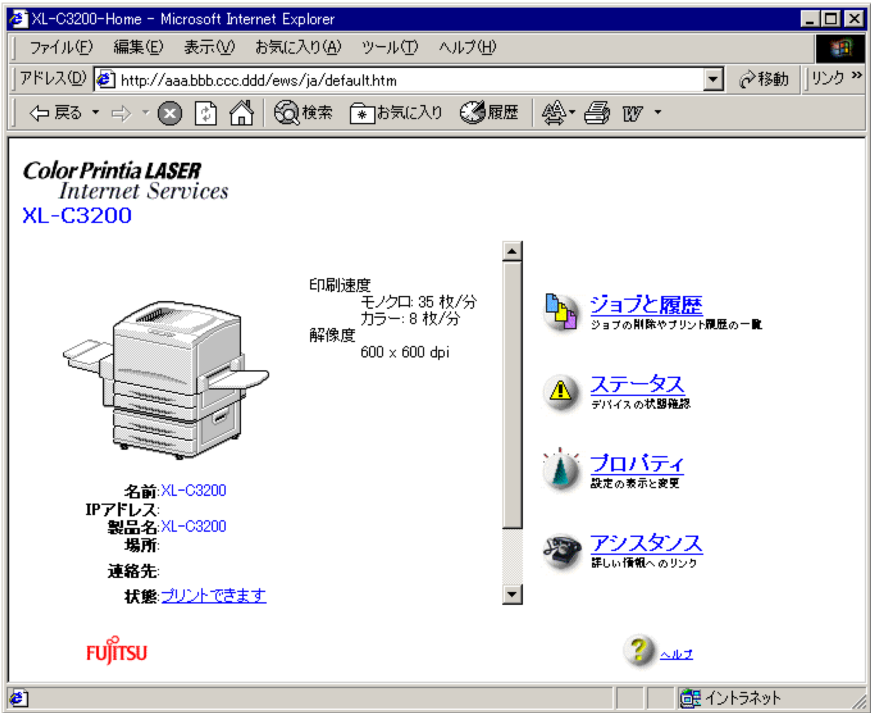
入力例 2： インターネットアドレスが XL-C3200.aaa.bbb.fujitsu.com
(ホスト名 :XL-C3200、ドメイン名 :aaa.bbb.fujitsu.com)
の場合「http://XL-C3200.aaa.bbb.fujitsu.com/」



3 〔Enter〕キーを押す

Internet Services の画面が表示されます。

4 〔プロパティ〕をクリックする



5 左側フレームのツリーで〔ポートの設定〕の下の〔E-mail Service〕をクリックする

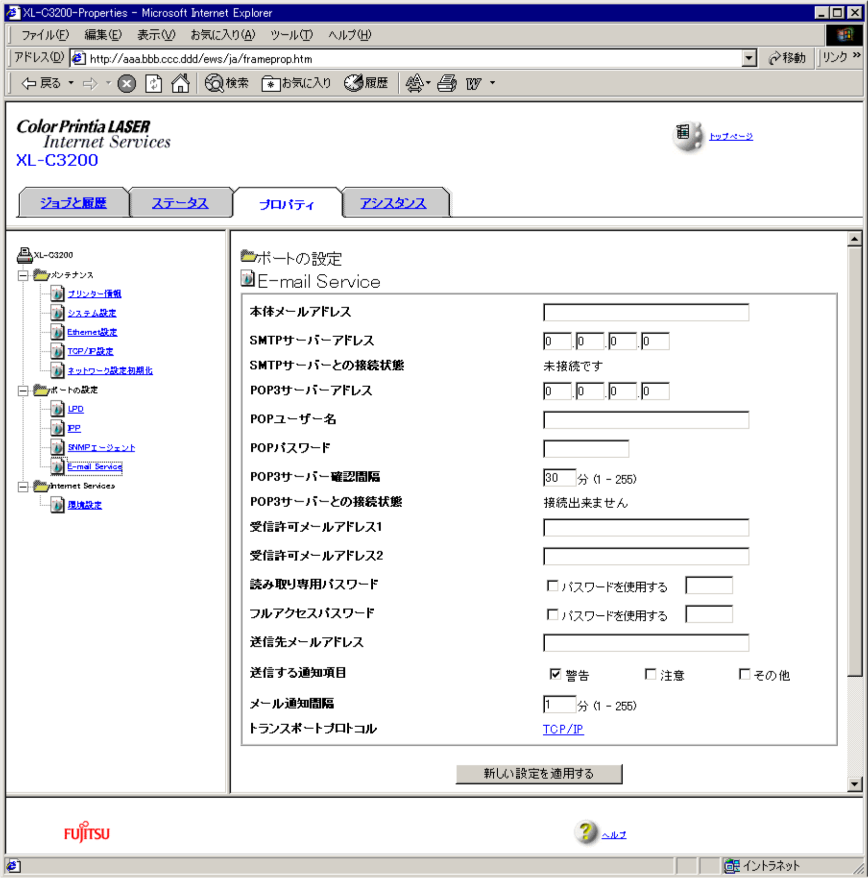
ガイド

- 〔E-mail Service〕が表示されていない場合は、〔ポートの設定〕の左横にある展開リンク（［+］）をクリックして、項目を表示します。
- Internet Services は、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。



〔E-mail Service〕をクリックすると、右側フレームに、メール環境の設定内容が表示されます。

6 必要に応じて、右側フレームに表示されている各項目を変更する



項　目	説　明
① 本体メールアドレス	本プリンタのメールアドレスを、63 バイト以内の英数字で入力します。 このアドレスは、本プリンタに電子メールを送信するときのあて先になります。 また、本プリンタから送信されるメールの「From:」には、このアドレスが記載されます。
② SMTP サーバーアドレス	SMTP プロトコルを使用して接続する送信用メールサーバの IP アドレスを入力します。

項　目	説　明
③SMTPサーバーとの接続状態	送信用メールサーバとの接続状態に応じて、以下の 5 種類の情報が表示されます。 ・〔停止しています〕 ・〔未接続です〕 ・〔接続中です〕 ・〔稼動しています〕 ・〔接続できません〕
④ POP3 サーバーアドレス	POP3 プロトコルを使用して接続する受信用メールサーバの IPアドレスを入力します。
⑤ POP ユーザー名	受信用メールサーバのユーザ名を、15 バイト以内の英数字で入力します。
⑥ POP パスワード	受信用メールサーバのパスワードを、15 バイト以内の英数字で入力します。
⑦ POP3 サーバー確認間隔	受信用メールサーバに新着メールがあるかどうかを確認する間隔を、1 〜 255 分の範囲で設定します。
⑧ POP3 サーバーとの接続状態	受信用メールサーバとの接続状態に応じて、以下の 5 種類の情報が表示されます。 ・〔停止しています〕 ・〔未接続です〕 ・〔接続中です〕 ・〔稼動しています〕 ・〔接続できません〕

項　目	説　明
⑨ 受信許可メールアドレス 1 受信許可メールアドレス 2	メールの受信を制限する場合、ここに受信を許可するメールアドレスを31バイト以内の英数字で入力します。 許可するメールアドレスは、〔受信許可メールアドレス 1〕と〔受信許可メールアドレス 2〕で、最大 2 件まで指定できます。 〔受信許可メールアドレス 1〕と〔受信許可メールアドレス 2〕が、両方とも空白の場合は、すべてのユーザからメールを受け付けます。 設定例：「fujitsu.com」の場合 ????????fujitsu.com(???????? は任意のアドレス) からのメールだけ受信します。
⑩ 読み取り専用パスワード	アクセス (Read だけ) 時のパスワードを、7 バイト以内の英数字で入力します。 ユーザから本体にメールを送信して、各情報を確認するときに使用します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。
⑪ フルアクセスパスワード	アクセス (Read/Write両方) 時のパスワードを、7 バイト以内の英数字で入力します。 ユーザから本体にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりするときに使用します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。
⑫送信先メールアドレス	状態変化を通知する相手先のメールアドレスを、63 バイト以内の英数字で入力します。本体に〔送信する通知項目〕で設定した内容が発生していると、ここで設定したアドレスにメールが送信されます。

7

項　目	説　明
⑬送信する通知項目	メールで状態を通知したい内容をオンにします。 次の 3 つから、任意の項目を選択できます。 ・警告 　致命的なエラーを通知します。 ・注意 　消耗品の交換時期が近づいたときに通知します。 ・その他 　起動時や、認証エラーが発生したときに通知します。
⑭ メール通知間隔	本体の状態を確認する間隔を、1 ～ 255 分の範囲で設定します。確認した結果、〔送信する通知項目〕で設定した内容が発生していると、状態を通知するメールが送信されます。
⑮ トランスポートプロトコル -TCP/IP	TCP/IP の設定を変更する場合に、クリックします。〔メンテナンス〕の〔TCP/IP 設定〕が表示されます。

7　***各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている〔新しい設定を適用する〕をクリックする***

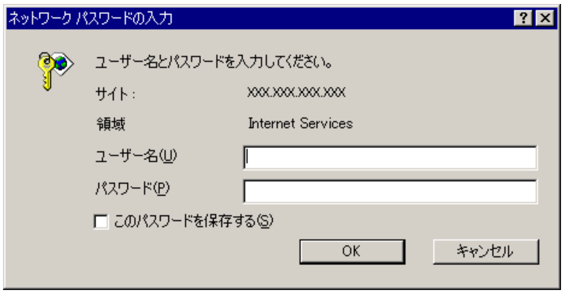
ガイド　設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある〔元に戻す〕をクリックします。

8 ***Internet Services を起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示される***
ユーザ名 (管理者名) とパスワードを入力し、〔OK〕をクリックする

ガイド

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、〔Internet Services〕の下の〔環境設定〕で行います。

- 管理者名　　「admin」
- パスワード　「admin」

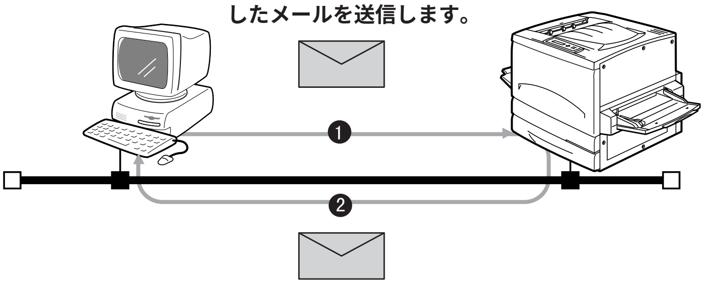


設定した内容がプリンタに転送され、設定が変更されます。項目によってプリンタの再起動が必要な場合があります。プリンタの再起動を促すメッセージが表示された場合は、本プリンタの電源を切り、入れ直してください。

メールを操作する

ここでは、パソコンから本プリンタにメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりする方法を説明します。
本プリンタは、受信したメールの内容にしたがって、その結果を返信します。

問い合わせや設定内容を記述
したメールを送信します。



本プリンタは、メールに対する
応答を返信します。

本プリンタからの返信メール

```
Subject: Re: test1
  Date : Fri, 05 Apr 2002 12:17:31 +0900 (JST)
  From : XL-C3200@jp.fujitsu.com
   To  : service <service@jp.fujitsu.com>

[Printer Status]
- トナーカートリッジの交換時期です(ブラックトナーカートリッジ)

[Network Information]
{Network}
  F/W Version                     : 5.65
  Ethernet Address                : 08:00:37:0e:f0:00
  Ethernet Settings               : 100Base-T Full(Auto)
  TCP/IP Settings                 : DHCP
    IP Address                    : 10.171.200.138
    Subnet Mask                   : 255.255.255.0
    Gateway Address               : 10.171.200.1
  Protocol                        : LPD, IPP, SNMP, Internet Services, E-Mail Service

{IP Filter}
  Filter1
    Address                       : 0.0.0.0
    Mask                          : 0.0.0.0
    Mode                          : None
  Filter2
    Address                       : 0.0.0.0
    Mask                          : 0.0.0.0
    Mode                          : None
  Filter3
    Address                       : 0.0.0.0
    Mask                          : 0.0.0.0
    Mode                          : None
  Filter4
    Address                       : 0.0.0.0
    Mask                          : 0.0.0.0
    Mode                          : None
  Filter5
    Address                       : 0.0.0.0
    Mask                          : 0.0.0.0
    Mode                          : None

{LPD}                             : Enable
  Time-Out                        : 16 (sec)

{IPP}                             : Enable

{SNMP}                            : Enable (UDP)

{Internet Services}               : Enable
  URL                             : http://10.171.200.138/

{E-Mail Service}                  : Enable
  Machine E-mail Address          : XL-C3200@jp.fujitsu.com
  SMTP Server Address             : 10.171.200.2
  POP3 Server Address             : 10.171.200.2
  POP User Name                   : hanabi
  POP3 Server Polling Interval    : 1 (min)
  APOP Setting                    : Disable
  E-Mail Service                  : Enable
    Recipient E-mail Address      : service@jp.fujitsu.com
    Status E-mail Sending Interval : 3 (min)
    Notification Items
      Error                       : Enable
      Warning                     : Enable
      Other                       : Enable
    Permitted E-mail Address1     :
    Permitted E-mail Address2     :

////////////////////////////////////////
 Name     : XL-C3200
 Location :
 Contact  :
////////////////////////////////////////
```

```
Subject: Re: test2
  Date : Fri, 05 Apr 2002 12:27:31 +0900 (JST)
  From : XL-C3200@jp.fujitsu.com
   To  : service <service@jp.fujitsu.com>

[Printer Status]
   カバーが開いています（フロントカバー）

////////////////////////////////////////
 Name     : XL-C3200
 Location :
 Contact  :
////////////////////////////////////////
```

メールを送信する

パソコンのメールソフトを使用して、メールのあて先に本プリンタの本体メールアドレスを指定します。
メールのタイトルは、任意に付けてください。何でもかまいません。
メールの本文には、次のコマンドが記述できます。

ガイド　メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

コマンド

コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	読み取り専用パスワード、またはフルアクセスパスワードを指定します。必ず、先頭にこのコマンドを記述します。
#NetworkInfo	-	ネットワーク設定リストの情報を確認したいとき、指定します。
#Status	-	本体の状態を確認したいとき、指定します。
#SetMsgAddr	送信先メールアドレス	状態変化を通知するメールアドレスを設定できます。 このコマンドは、#Password コマンドでフルアクセスパスワードを指定したときだけ、有効です。

記述例

各コマンドは、次のような規則にしたがって記述します。ただし、入力する文字の大文字 / 小文字は、区別されません。

- コマンドは、必ず「#」で始め、メールの本文の先頭は必ず #Password コマンドを記述します。
- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文 1 行に 1 コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2 度め以降のコマンドは無視されます。

7

次に、記述例を示します。

記述例 1: 読み取り専用パスワードが「ronly」で、本体の状態を確認したい場合

```
#Password      ronly
#Status
```

記述例 2: フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujitsu.com」を設定する場合

```
#Password      admin
#SetMsgAddr    service@fujitsu.com
```

記述例 3: フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujitsu.com」を設定し、その結果をネットワーク設定リストで確認したい場合

```
#Password      admin
#SetMsgAddr    service@fujitsu.com
#NetworkInfo
```

ガイド

#SetMsgAddr コマンドは、#NetworkInfo コマンドより前に記述してください。逆の場合、#NetworkInfo コマンドで取得した情報と、#SetMsgAddr コマンドの結果が異なることがあります。

第 8 章

ネットワーク利用時のトラブル対処方法

この章では、本プリンタをネットワークプリンタとして使用している時に発生するトラブルとその対処方法を説明しています。

TCP/IP 環境でのトラブル

プリンタ設置時のトラブル

症　状	チェック項目	対処方法
IP アドレスが、プリンタの電源を入れるたびに変わってしまう	プリンタの IP アドレスを DHCP サーバから取得するように設定されていませんか。	固定の IP アドレスを割り当てる場合は、オペレータパネルで IP アドレスのセットアップ方法をパネルに設定し、割り当てる IP アドレスを入力してください。 参照　「IP アドレスを設定する」（7 ページ）
Windows NT4.0/ Windows 2000/XP でプリンタドライバをインストール中に、ポートを追加できない	Administrator グループに属するユーザまたは、「Administrator」でログインしていますか。	Administrator の権限がないと、ポートを追加できません。ログインし直してください。
Windows NT4.0 でプリンタドライバをインストールできない	Windows NT に〔Microsoft TCP/IP 印刷〕を組み込んでいますか。	〔スタート〕メニューの〔設定〕から、〔コントロールパネル〕、〔ネットワーク〕の順にクリックして、〔ネットワーク〕ウィンドウを表示します。〔サービス〕タブの〔ネットワークサービス〕に〔Microsoft TCP/IP 印刷〕が表示されるかどうかを確認してください。 表示されない場合は、〔追加〕をクリックし、〔Microsoft TCP/IP 印刷〕を追加してください。なお、このとき Windows NT システムの CD-ROM が必要になります。
Windows 2000 でプリンタドライバをインストールできない	Windows 2000 に〔インターネットプロトコル（TCP/IP）〕を組み込んでいますか。	〔スタート〕メニューの〔設定〕から、〔ネットワークとダイヤルアップ接続〕、〔ローカルエリア接続〕、〔プロパティ〕の順にクリックします。〔ローカルエリア接続のプロパティ〕ダイアログボックスが表示されるので、〔インターネットプロトコル（TCP/IP）〕が選択されているかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、〔インターネットプロトコル（TCP/IP）〕を追加してください。

プリンタ使用時のトラブル

症　状	チェック項目	対処方法
印刷できない	プリンタの電源が切れていませんか。	電源スイッチの〔I〕側を押して電源を入れてください。
	プリンタ LAN ケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、プリンタ LAN ケーブルを差し込み直してください。
	プリンタ LAN カードが取り付けられていますか。	プリンタLANカードを取り付けてください。 参照　プリンタ LAN カード添付の取扱説明書
	IP アドレスなどのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	IP アドレスなどが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照　「プリンタの設定を確認する (プリンター設定リストの印刷)」(27 ページ)
	受信制限が設定されていませんか。	受信制限が設定されていないかどうかを確認してください。 参照　「Internet Services の設定」(69 ページ)

TCP/IP Direct Print Utility 使用時のトラブル

症　状	チェック項目	対処方法
印刷できない (状態表示に「印刷不可状態 (Network Error)」が表示されている)	プリンタの電源が切れていませんか。	電源スイッチの〔I〕側を押して電源を入れ、印刷を指示し直してください。
	-	ネットワーク上に異常が発生した可能性があります。ネットワーク障害が発生していないかどうかを確認してください。
	-	プリンタに多数のパソコンから同時に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。この場合は、ほかの印刷処理が終了すると、自動的に処理が再開されます。しばらくお待ちください。
印刷できない (状態表示に「印刷不可状態 (Spool Error)」と表示されている)	Windows 95/98/Me がインストールされているディスクの空き領域は十分ですか。	不要なファイルを削除して、ディスクの空き領域を確保してから、プリンタウィンドウの〔ドキュメント〕メニューから〔一時停止〕をクリックしてください。
	スプールディレクトリ内のファイルを削除しませんでしたか。	処理中はスプールディレクトリ内のファイルを操作しないでください。
印刷できない (Windows 95 の場合)	プリンタアイコンの〔プロパティ〕ダイアログボックスで、〔詳細〕タブのスプールの設定が、〔プリンタに直接印刷データを送る〕になっていませんか。	〔詳細〕タブの〔スプールの設定〕をクリックし、表示されるダイアログボックスで〔印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う〕を選択してください。

Internet Services 使用時のトラブル

症　状	チェック項目	対処方法
Internet Services に接続できない	プリンタの電源が切れていませんか。	電源スイッチの〔I〕側を押して電源を入れてください。
	プリンタ LAN ケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、プリンタ LAN ケーブルを差し込み直してください。
	インターネットアドレスは正しく入力されていますか。	インターネットアドレスをもう一度確認してください。それでも接続できない場合は、IP アドレスを使用して接続してください。
	IP アドレスは正しく入力されていますか。	IP アドレスが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、IP アドレスを確認してください。設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照　「プリンタの設定を確認する (プリンター設定リストの印刷)」(27 ページ)
	プロキシサーバを使用していますか。	プロキシサーバによっては、接続できない場合があります。 WWW ブラウザの設定で、プロキシサーバを使用しないように設定するか、接続したいアドレスをプロキシサーバを使用しないで接続するように設定してください。 参照　「プロキシサーバとポート番号を設定する」(76 ページ)
	ポート番号を正しく指定していますか。	工場出荷時のポート番号は、〔80〕です。正しいポート番号を指定してください。
「しばらくお待ちください」と表示されたままになる	-	そのまましばらくお待ちください。 それでも状態が変わらない場合は、〔更新〕をクリックしてみてください。 〔更新〕をクリックしても状態が変わらない場合は、プリンタが正常に作動しているかを確認してください。

症　状	チェック項目	対処方法
〔更新〕が機能しないプロパティ画面で、左側フレームの項目を選択しても、右側フレームが更新されない	使用しているパソコンの OS や WWW ブラウザは適切ですか。	WWW ブラウザのメニューを使用して、更新してみてください。 また、使用しているパソコンの OS や WWW ブラウザが適切かどうかを確認してください。 参照　「Internet Services の概要」（70 ページ）
画面の表示が崩れる	WWW ブラウザのウィンドウサイズは適切ですか。	WWWブラウザのウィンドウサイズを変更してください。
最新の情報が表示されない	-	〔更新〕をクリックしてください。
日本語が正しく設定できない	シフト JIS コード以外を使用していませんか。	シフト JIS コードを使用してください。また、半角かな文字は使用しないでください。
Java アプレットが表示されない（イベント情報のオペレータパネルの情報が正しく表示されない）	-	プロキシサーバの設定を変更して、直接インターネットに接続するようにしてください。
〔新しい設定を適用する〕をクリックしても反映されない	設定した値は正しいですか。	設定した値をもう一度確認し、入力し直してください。
〔新しい設定を適用する〕をクリックすると、画面が白くなる	-	WWW ブラウザのメニューを使用して、更新してみてください。または、〔更新〕をクリックしてください。
パスワードを忘れて、設定を変更できない	-	どうしてもパスワードを思い出せない場合は、プリンタのオペレータパネルのネットワークメニューから、NV メモリの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NV メモリを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。

メールの送受信時のトラブル

症　状	チェック項目	対処方法
メールで状態を確認できない	POP/SMTPサーバのIPアドレスが、正しく入力されていますか。	Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照　「Internet Servicesの設定を行う」（95ページ）
	POPユーザ名およびパスワードが正しく入力されていますか。	Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照　「Internet Servicesの設定を行う」（95ページ）
	受信許可メールアドレスを設定していませんか。	自分のメールアドレスが受信許可メールアドレスに含まれているかどうかを確認してください。 参照　「Internet Servicesの設定を行う」（95ページ）
	メール本文に記述したコマンドは正しいですか。	正しいコマンドを入力してください。 参照　「メールを送信する」（105ページ）
	#Passwordコマンドを先頭に記述していますか。	#Passwordコマンドは、メールの本文の先頭に記述する必要があります。 参照　「メールを送信する」（105ページ）
	読み取り/フルアクセスパスワードは正しいですか。	正しいパスワードを入力してください。

症　状	チェック項目	対処方法
メールでエラーが通知されない	POP/SMTP サーバは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。
	POP/SMTPサーバのIPアドレスが、正しく入力されていますか。	Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照　「Internet Services の設定を行う」（95 ページ）
	POP アカウントおよびパスワードが正しく入力されていますか。	Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照　「Internet Services の設定を行う」（95 ページ）
	送信する通知項目が正しく設定されていますか。	Internet Services で、メールで通知したい項目をチェックしてください。 参照　「Internet Services の設定を行う」（95 ページ）
	送信先メールアドレスが正しく入力されていますか。	Internet Services で、正しい送信先を指定してください。 参照　「Internet Services の設定を行う」（95 ページ）
	POP/SMTP サーバは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。

索　引

と

ね

ふ

ほ

め

よ

ページプリンタ　XL-C3200
ネットワークガイド
B5WY-0441-01 Z0-00
発行日　2002年6月
発行責任　富士通株式会社